

質問8 自由意見 (685件)

1	<p>老老介護の支援及び相談窓口の整備</p>
2	<p>労働環境の改善 最低賃金のアップ 憲法 25 条の実現</p>
3	<p>例として、いじめが原因の自殺なら学校などでの道徳の授業の充実を図る、仕事の原因であるなら職場の環境改善を図る、などの対策が常にされていなければ未然に防ぐことはできないと思います。自殺者が出てから命の大切さなどを訴えても何の解決にもならないと思います。</p> <p>普段から一人一人が明るく元気に過ごせるような環境づくりを家庭や地域、学校や職場などで取り組むことが大切だと思います。</p>
4	<p>例えば、障害のある人の就労支援の相談をする際に、公的機関の中の専門の相談窓口となっているはずの場所で適切な相談がなされていません。</p> <p>民間の支援センターが第三者として横に座ると、やっと話を聞いてもらえるような状況です。</p> <p>これは窓口の方のやる気の問題もありますが、相談者本人のコミュニケーション能力に課題があることも要因です。ただし、その課題に窓口の方が対応できないことが「問題」なのです。</p> <p>専門スキルもなく、やる気も見えず、寄り添って行く気持ちが無い方に相談をしたところで、何も解決できません。</p> <p>そんな状況なのであれば、もっと問題意識を持って取り組んでいる民間の人材や団体に業務委託をする方が良いと思います。</p> <p>県としては、委託するだけではなく、業務の内容のチェック・監査もセットでないと不十分です。</p> <p>少し横にそれてしまいましたが、自殺防止についても同じことが言えると思うのです。むしろ、死んだらおしまいである分だけ、もっとシビアかもしれません。</p> <p>ぜひ、困っている本人に寄り添った相談・支援ができる方達を配置してください。</p>
5	<p>利用しやすいが、冷やかし等本来必要無い人をどう適切に排除する事ができる窓口をどう確立するかという事かと思います。裏を返せば、そういう野次馬的な事をしない世の中にしていくような事も必要なんだと思います。</p>

6	<p>様々な理由、原因があると思いますが、最も力を入れるべきは学校内のいじめによる若者の自殺ではないかと思います。</p> <p>からかい程度なら屈しない力をつけてやりたいし、深刻なしつこい嫌がらせを先生に相談しても解決しない現実を変えることはできないものではないでしょうか。</p> <p>いじめは人権侵害、人権蹂躪でありますから、学校を聖域にしないで、警察や司法に直結する相談体制を敷いたらどうかと考えたりします。</p>
7	<p>幼い子供までが命を経つまでのかなしい時代です。そうなる前に小さな頃から命の大切さ、弱音や愚痴を吐くのはいいことであり SOS を出してもいいのだと小学校中学校での講演会を行うなどして欲しい。そして相談窓口の周知をして下さい。電話のカードくらいでは意味を持ちません。</p> <p>またお金に関しての悩みや体についての悩みなど気軽に相談できる場所があれば救われる人もいるはず。周知し気軽に相談できる環境を！</p> <p>埼玉県が自殺2位は大変ショックでした。魅力ある県にしましょう！！</p>
8	<p>予防のための教育や相談体制を整備するのは重要だが、真に親身になって、いつでも話ができるように、相談員側の教育はもっと重要ではないか？</p>
9	<p>予兆を見つけるには、思いやりが必要であることを啓発することが必要だと思います。</p>
10	<p>有料の相談員を多数採用して対応。</p>
11	<p>命の大切さに光を当てたいです。</p>
12	<p>命の大切さを、小さい頃から教えることが重要だと思う。</p> <p>自殺したいほどのことで、悩んでいる人は、人には相談できない。家族にも言えない。周りの見守りが大切、</p>
13	<p>命の尊さを子どものころから教えていくようにして欲しいです。</p>
14	<p>命の相談のようなことを周知徹底して欲しい。</p>
15	<p>命の価値を識る機会を持たせる。捨てる命の生かしかたを教えてあげる。悔しさを思い出させる。</p>
16	<p>民政委員等、役所の相談は気持ちが入っていない、ただ委員を命じられたから、自分では名誉職、自分を誇示するため、本気で悩んでいる人の意見を聞いて解決をしてあげようという人は少ない。人のためより我が身のため・・・の形だけのシステムではないですか。</p>
17	<p>未成人の自殺阻止は可能と思われる。家族や周りの人々、成人との関わりが少ないためにいじめや虐待に耐えられないのではないかと？何か交流というか関われる機会が増えないもの</p>

	<p>か？学校や教師にすべて任せるのは間違っていないか。</p> <p>その子供が成人し、誰にも頼れない状況が続けば成人のそれもなくならないのではないか？</p>
18	<p>本当に悩みを持っている人はあまり人に相談をしないで電車で飛び込んでしまうと思います。周りの人がそれに気付いてあげられれば良いのですが、難しい問題だと思います。気軽に立ち寄って相談できる窓口がもっとあればと思います。</p>
19	<p>本当に誰でもいいので、一人じゃないと気づかせてあげることだと思います。自分の限界を知る。自分を犠牲にしてまで、いい人をやめる。経験者に、役立ってもらうこともお互いに大事な気がします。探すのは難しいけど。</p>
20	<p>本当に辛い時は相談する事すらが苦になるものです。</p> <p>相談まで行くことができなく、どんどん落ち込みます。</p> <p>そうならぬ様な毎日のケアが必要かと。</p> <p>そう思わせない世の中にして頂きたい。</p>
21	<p>本当に自殺を減らしたいです。早急に取り組んで欲しいです。</p>
22	<p>本当に死にたい人を他人が止めることは不可能だ。でも可能性があるならやって欲しい。</p>
23	<p>本人の気持ちに寄り添う支援者と 24 時間話し相手になる電話相談窓口</p>
24	<p>本人にとって深刻な悩みを、親身になって相談できる場所を明確に周知が必要ではないかと思います。</p>
25	<p>本心を打ち明けられる人がいても相談結果によっては解決できないことを知っていて相談する場合と、何とかできると思って相談する場合があると思う。</p> <p>悩みを人に話すことで、自分の考え方を変えることが出来、解決に向かう場合は相談窓口を頼っていくことで解決策を見つけることが出来るであろうが（シグナルを発信することが出来る人）、発信が出来なくて一人悩んでしまう方の解決策は難しい。</p> <p>相談窓口が分かっても踏み出せない。相談に乗っているのに、自分の結論は変わらないまま。問診形式のアンケートでは解決が難しく、親身になって相談できる、解決策を見出すための言動や行動で信頼されてくれば明るい方向へ向かうこともできると考える。</p> <p>私の場合は誰にも相談しませんでした。</p>
26	<p>本県の自殺者が全国 2 位だとは知りませんでした。報道等によると生活困窮者の自殺が多いように感じられます。この人達に対する相談体制の強化、支援が大切だと思います。</p>

27	本県が全国で2番目の自殺者の数だとは知らず驚いた。県でも様々な対策や相談窓口があるであろうことは分かっていたが、「ゲートキーパー」や「暮らしと心の…」という言葉自体は初めて知った。本気で自殺を考えるような状態で、正常な判断(相談や支援を求めること)はできないと思う。そこに至ってしまう前に、外からの関わりが必要だ。何かおかしいと感じたら、身近な人たちが何かしらの関わりを持つことが一番だと思う。
28	本気で改善していこう！という気概が全く感じられない。なぜなら、ポスターを見たことがないし、周囲で話をしている事がない。もっと、本気で取り組んでほしい。
29	本気でまではいなくても、漠然と思っている人はもっと複数いると思う。生きにくい世の中だと常に感じながら、生きていくしか道はない今、何かガストッパーとして機能しているから、生きていけているのだと思う。自殺対策も大事だが、人々が助け合って、思いやりを持ち合って生きやすい世の中、暮らしやすい埼玉県になってほしいです。生まれてからずっとこの地で暮らしています。埼玉県の取り組みに期待したいです。
30	奉仕する活動は、死にたくなる人の心にも響くと思うので、そうした活動をする機会を増やせばいいのではないかと思います。
31	相談窓口でのきめ細やかな対応が絶対必要だと思います。専門的な知識が必要だと思います。
32	複数の自殺未遂者(身分は極秘とする)から原因、再起、対策等聴取して防止策を作り上げる。未経験者の机上の空論では意味がない。
33	普段からそうした要素を持っていると思われるのでストレスを溜めずに気分転換するよう心掛けてほしいと思います。
34	病気を理由に自殺する人が多いように思うが、例えば、ガン患者の会などに対する支援を行い、そういう会に参加することによって「自分だけじゃない」と考えさせることが、有効ではないか。
35	病気による、うつ病対策が一番重要
36	非常に難しいと思う。自殺する瞬間は精神的に異常な状態であり、その前までは皆がSOSを発信してないので周りは気づきにくいと思う。 将来への安心感、孤独意識の緩和、何が出来るだろうか？

37	<p>伯父を自殺でなくしています。とても優しい人でしたが、とても気が小さい人でした。</p> <p>亡くなる前日は私の父や母と楽しいお酒を飲んでいたと聞きました。また飲もうねとも言っていたそうです。でも突然自分で命を絶ちました。</p> <p>伯父には悩み事がありそれも周囲は知っていましたがどうすることもできませんでした。もし市町村に相談窓口があっても伯父は相談には行かなかったと思います、小さな町では相談に行った事がすぐに隣近所にばれてしまうからです。市役所や役場に相談室あったのに！とかでなく、住んでいる環境や生活水準によってフォローの体制を変えた方がいいんじゃないかと思います。</p> <p>その人その人で悩んでいることや病気の症状はちがいます。</p>
38	<p>悩んでいる人の心理は、態度、行動、表情など通常と違う、何らかの変化が表れると思います。日常的に接している人がその変化に気づくか否やが鍵ではないでしょうか。</p>
39	<p>悩んでいる人から見ると、公的機関の相談窓口などなかなか行きづらい部分もあると思います。</p> <p>ネーミングなど、ソフトで親近感が湧くような相談しやすいようにするのも良いと思います</p>
40	<p>悩み事相談窓口をもっとオープンにする。電話番号等も知らない人が多いです。</p>
41	<p>悩みを抱えたときは無口になります。声を出して独り言を言います、内容がまとまったら、だれでもいいから話してみます、これで半分は解決したようなもの、と聞いています。これでほぼ解決できました、声を出せばいい方法に気づきます。そして新しい道が見えてきます。いかがでしょうか。</p>
42	<p>悩みを打ち明けることは難しいと感じる人も多いと思う。ゲートキーパーの役割は今後どんどん大きくなると思う。</p>
43	<p>悩みを相談できる窓口が身近に感じられる場所にあれば良いなと思います。</p>
44	<p>悩みや悲しみを親身に聞いてくれる存在を、少しでも増やして欲しい。</p> <p>自分も、最愛の妻に先立たれた深い悲しみの間を、親身に聞いてくれる医療機関の先生のおかげで、踏みとどまっています。</p>
45	<p>悩みのある人が安心して相談できる窓口と体制整備が重要と考えます。</p>
46	<p>年金生活の方の自殺が多いことは、今まで働いて社会を支えてきた方々が、退職後の希望をもてないと考えるととても残念です。老後に希望をもてる県になるよう望みます。</p>
47	<p>熱心に・親身になっていると思うが、もっと対策が必要と考える。</p>
48	<p>認定心理士や産業カウンセラーなど資格をもちながら活用できてない人たちを活用する機会を県として考えてみてはと思う。</p>

49	認知が低くもっと情報提供を進めるべき
50	妊娠中の両親学級で子供に「あなたが大切だ」と声をかけることが大事であることを伝えてはどうだろうか？保育園、幼稚園、小学校、中学生に対してもよいと思う
51	日本は世界的に見ても自殺者の多い国だと認識していますが、その中でも埼玉県の自殺者がこんなに多いとは認識していませんでした。病気と同じで早期発見が大切かと思います。早く気付くことと、本人だけでなく気づいた人が相談、通報しやすい環境づくりに期待します。
54	難しい問題だと思っています。相談先の一つ埼玉いのちの電話に掛けた事有りますが電話中で利用が出来なかった。制度は有っても実態はどうなんだろう。
55	難しい問題だと思います。自殺＝犯罪、殺人 のような風潮が広まれば、減るのかなあという気がします。今だと、自殺して責任取った、とか、自殺するくらい辛かったのかというかわいそうな気になってしまって、それが増長させる原因のような気もします。たとえば、鉄道や飛び降りなどでどんな迷惑を被るのか、残された人にどんな負担がおこるのか、などを啓発してもよいかもしれませんね
56	難しいもんだいですね。該当者の心のケアや生活援助まで踏み込まないと効果が出ないでしょう。
57	難しいことかとは思いますが、地域の中で顔の見える関係を築くことが重要ではないかと思えます。地域の中で関係が築ければ、虐待やDVに近所の住民がいち早く気づくことができると思えますし、貧困世帯や独居老人がどこにいてどのような事に困っているのかを地域で認識し、助けていけるのではないかと思います。行政では、訴えて相談に来る方に対しては対処できますが、声をあげない人の問題に気づくのは難しいと思います。自殺の問題に限らず行政では把握しきれない部分は地域の力が重要かと思えます。理想的なことで申し訳ないですが、長い時間をかけてでも地域コミュニティを築いていくことが必要ではないかと思えます。
58	初等教育プログラムを作成・実施してほしい。
59	特に未成年の自殺を防いでほしい。また、自殺者の、家族や身近な人のケアが必要だと思う。
60	特に部活に疲弊している中学生や教員たちのメンタルケアが必要だと考えます。日本の部活はあまりにも海外と比べても時間的拘束が長く、気の毒です。これ以上犠牲者が出ないような対策が求められると思います。

	特に若年層の自殺は何としても防がなければならない。少子化が進んでいるのに若い命は特に大事にせねばならない。
61	学校でのいじめによる登校拒否や自殺は完全に人災であり、防ぐことのできるものです。悲惨な事故が続出するなら、教育委員会を総入れ替えするくらいのアラ治療が必要な気がする。学校も教育員会もいじめや自殺を他人事としか受け取っていない気がする。
62	特に思いつかない
63	特に思いつかず・・・
64	特に子供の自殺行為予防は学校教育に取り入れることが大事と思う 私が思うには老人が孤独になることが問題・・・友達がいない 一日中だれとも話をしない等々
65	特に子供に対するケアができるような施策が必要と思う。
66	特に子供たちのいじめによる自殺が大人と違い 未来ある子供ですから 是非 一番 力を入れて予防対策が大切だと思います。
68	特に、若者向けの広報予算を充実してほしい。
69	特に、子供の自殺には、心が痛みます。なくすためにはどうしたらいいのかを、真剣に考える必要があると考えます。命の大切さなどの教育は、何よりも大事なように思います。
70	匿名で相談できる場所をたくさん作ってほしい。
71	匿名で相談できる機会・方策を沢山作り、それを周知させることが必要だと思います。ホームページ・広報はもとより、チラシ配布・駅街頭での宣伝活動等周知活動すべき場所の工夫も必要です。
72	同じ町内会の家並びでさえ挨拶を避ける住民が増えています。声を掛けられるのを嫌っているのか、こちらが目のやりどころに困ります。陰気くさい感じがします。このような状況がやがて身を断つ前兆に繋がるのではないかと考えたりします。あらかじめ察知できる症状が分かれば救えるかもしれません。

73	<p>同じ事を体験しても自殺する人としらない人がいる。</p> <p>謝ることができない、自己愛が強い反社会的な人格障害だと思われる人も、町や電車の中で見かけることが増えた。</p> <p>予防的に心理状態を心理テストなどで把握して、要診断などアドバイスや、健康状態を評価して知らせても良い。</p> <p>自分の人格や精神構造などを客観的に把握しておくことが必要だと思う。精神科にかかる前の段階での予防が必要だと思う。</p> <p>自殺は最終的な段階なのだから、その前の危険な状態はあるはず。精神の病気は目に見えないからないがしろにされているだけだと思う。</p>
74	<p>逃げる事の重大さと逃げてもいいんだと解る事を教えてあげられる大人達が相談してあげられる場所や方法を考慮してあげるなどケアの方法を具体的にすること</p>
75	<p>踏切の所に、相談できる内容のポスターを見かけますが、もっと色々な目立つところに掲示してほしいですね。</p>
76	<p>統計では女性より男性が増加し、原因として健康不安（自身や介護）が多く、区分として年金生活・低所得層が多いとなっていることは、団塊世代が70代を超えていくと、この傾向が益々顕著になるのではと他人事とは思えない。身近に相談できず孤独に甘んじている場合は、相談窓口の一層の周知徹底と担当者の個別訪問等の目に見える対策行動が必要と考える。図書館等の公共施設の開放と相談窓口の併設等、気軽に立ち寄れる場所が増えたらと思う。</p>
77	<p>当人の些細な悩み事から深厚な悩みまでなんでも相談できる場所が必要だと思う。保育園から大学までの学校、共通施設、個人相手のお店などにゲートキーパーを設置できる体制とその教育実践を切に願う。</p>
78	<p>当該課題は難題で、多種多様な対策が必要です。向こう三軒両隣の文化を再興させることが重要です。地域社会の助け合い体制を官民協力で再構築することが待たれます。</p>
79	<p>東武東上線での自殺が多すぎる！ 早く対策を取るべきだ。</p>
80	<p>東武東上線沿線なのですが、よく止まります…踏切とかですね。何とかならないでしょうかね。</p> <p>あまり自殺など考えたことがなくて、統計などは参考になりました。</p> <p>心の病気が増えている？ような気がします。</p>

81	<p>東京から移り住み、地域の学校で働いているが、親族が同じ市内に住み、親の職場もせいぜい隣の市、という子どもが多いのに驚く。</p> <p>隣は東京だよ、と教えたくなるが、その中で苦しんで不登校になったり、いじめあったり、本当に世間が狭い。</p> <p>そんなことも自殺が多い理由じゃないかと思う。</p>
82	<p>東京オリンピック等、明るい未来を描き難い。殺伐としていて自分以外に気を配れない。もう少し、ゆとりを持てる社会環境を国や地方が率先して取り組んでほしい。</p>
83	<p>電話で悩みなど聞けるところを周知させ、繋がりにくく、諦めることがないよう充実させてほしい。</p>
84	<p>電話してもなかなか通じないので電話が掛かり易くしてほしいです。</p>
85	<p>電車を利用する時に人身事故により遅れていることがあると、詳細は分からないけど自殺かなと考えます。4月に入り人身事故が多くなったような気がし、季節的なものもあるのかなと思います。子を持つ親としてはいじめによる自殺については考えるものがあります。小さな学校の中でのいる場所がなくこれから何年間も続くと考えるとその様なことを考えてしまうのかな。いじめによる自殺。是非何か対策をお願いします。</p>
86	<p>電車に飛び込みで、電車遅延は、多大な迷惑になるのでやめて欲しい。</p>
87	<p>電車での人身事故が多すぎる気がする。</p> <p>学校や教員に相談していたにも関わらず・・・といういじめでの自殺のケースは、相談や判断が学校止まりにならないような仕組みを。</p>
88	<p>追い込まれた時に、その場所（社会）以外にも住む場所（社会）があるということをお知らせもしくは認知してもらうような仕組みがあればよいと思う。</p> <p>本人が自殺を思わないよう仕向けることが最善の予防のように思うが、そう思ってもらような意識づくりは、結局のところ、教育しかないと思われる。</p> <p>社会にはまだこんな仕事があって、極力お金に頼らない生き方もあるんだということをメディアを通じてアナウンスしたほうが良いのではと思いました。</p>
89	<p>追いつめられると、ハッキリ言って相談どころじゃないんですね</p> <p>そういう気がおこらないというか考えに及ばない</p>
90	<p>中途半端な相談員ではダメ。専門家の育成が必要。</p>
91	<p>地道に啓発活動を続けていただきたいです。</p>
92	<p>地道な広報活動です。よろしくお願いします。</p>

93	地域別にみると坂戸、東松山、秩父、本庄、熊谷、加須、の保健所管内の自殺率が他地域と比較して多い（H13～17）この地域は特殊な原因があると思います。県はこれらの地域を集中的に対策を実施すべきと考えます。
94	地域や自分が属するコミュニティの中で暖かいつながりを保つようにする。気になることがあったら相談できる窓口を設ける。
95	地域・職場・教育現場あらゆる環境で、①コミュニティ等に尽力し、②フォローすべき人材の育成・強化、③相談窓口の周知と行政の実質的な支援・活動など。お題目は唱えても実行力が無ければ効果は期待できない。県の人口比での自殺件数は多いようだが、他の都道府県との有意差は多くないと思う。千葉・神奈川・大阪などは、海に接しており、業種が多彩、埼玉県は、都市圏の人員供給地域（ベットタウン）の要素が強く、現在の経済状況下では、必然的なデータと感じる。①～③を含め新たな取り組みを模索する必要があるかもしれない。地域的な観点から、それぞれの地域特性があり、各自治体（市町村）への指導・支援が重要と思います。
96	誰にでも悩みやいじめの環境がついて回るから、学校では教職員が目線を下げて、実態を知ることと、共通理解のもとに助けてあげることが重要である。見てみないふりをする風潮が存在すると思う。
97	誰でも、嫌になるときは、あるので、深くなる前に助けてあげられたらと思う。
98	大変難しい問題で自殺する人の存在はつかみようがなく、突発性もあり、そばにいても兆候を見出すことも難しい。ゲートキーパーのような必要かとも考えますが、やはり行政で窓口、講演会、相談会等を増やして啓発していくのが必要と思います。
99	大切な命を落としてまで、追い込まれてしまう状況を、家族や周りの人が知り、身近な人だからこそ相談できないデリケートなことは、埼玉県や市町村の、誰でも相談できる、相談しやすい環境作りが大切だと思います。まず、いじめはいけないこと、と子供のうちから学ぶことも必要だと思います。
100	大切な命なので一人で悩まず、早めに対応できる身近なシステムの存在が重要。
101	大切な施策です。よろしくお願いします。
102	大人の自殺については、なんとも言えないが、子供の自殺はニュースを聞くのも残念ではないです。 先日、横浜であった福島からの避難児童に対するいじめに対し、教育委員会や有識者による会議の結果を聞いた時にはびっくりしました。 多額の現金を同級生に「奢ってあげた」のだから、いじめには当たらない。

	こんな事を平気で発表できる大人がいるのだから、子供に未来を信じて生きていけとは言えないのではないか？と思ったりもします。自分をしっかりと守ることのできない子供を、面倒には関わりたくないのか知らないが見守り守る立場・仕事の大人が見捨てたような気がしました。
103	大人のヅツは経済的なものが多いと思うので、仕事の供給量を増やすことが大切だと思う。学生の自殺についてはネットで自殺抑止力になるような番組を作ったらいいかもしれない。
104	大人でも子供でも自殺にまで追い込まれる前に気軽に誰かに話せる場所があれば良いと思うが、本当に追い込まれていると頼ったり相談したりが出来なくなるんだろうと思う。労働環境だったり色々余裕のある世の中になればと思うけどなかなか難しい。
105	退職後の生活、生きがいについて、気軽に相談できるようにお願いしたい。
106	対策の内容をよく知らないので広報活動を充実させて対策の認知度をあげていただきたい。
107	対策の告知の更なる充実。
108	対策について知らない事が多いと感じた。
109	対策にかかる税金は、極力低減して欲しい。
110	多くの相談窓口があるのはいい事ですが、これがいざとなれば、どこに行けばいいのか、かえってわからなくなるのではないのでしょうか。一番身近なところ、役場、学校、保健所を主体にPRしては如何でしょうか。
111	窓口を広げて、アクセスしやすくして、それについての啓発を行う。
112	相談等々の県内の地方、市町村による格差の解消が必要と思っています。さらに周知が不足しているのではないのでしょうか？
113	相談窓口場所の周知徹底が必要では。
114	相談窓口を増やし、相談しやすい体制を作る。
115	相談窓口を充実させること。
116	相談窓口を使ったことがある。 悩みを聞いてもらえるだけでも大変ありがたかった。
117	相談窓口の存在を知らなかった。学校教育に含めた方が良いのではないかと思う。
118	相談窓口の設置。
119	相談窓口の周知徹底。
120	相談窓口の周知（守秘義務）について地域一体になって取り組んでいることの広報を期待します。

121	相談窓口の周知
122	相談窓口のPRと窓口人員の要員確保が最重点課題と認識 ゲートキーパーの確保養成が確立されることに期待したい
123	相談窓口などの「受け皿」や、駅のホームドア設置などの物理的な措置も大切だと思うが、根本的な解決策があると良いと思います。 自殺はその人だけの問題ではなく、その周りからの影響が大きいと考えます。 困ったことがあった時に「休める余裕」「立ち止まれる余裕」をみんなが持っていて欲しいです。
124	相談窓口などでは、相談者の話を聴くことや助言等にとどまるだけではなく、ケースによっては、具体的に社会資源に積極的に繋げることや、法律的、行政的手続きが必要な場合には、可能な限りワンストップで対応できることが重要ではないかと感じています。
125	相談窓口とかゲートキーパーとかを本当に困った人が知らないのが現状ではないか。また、相談を受けた窓口がもう一つ踏み込んだ対応ができないのではないかな。病気で来た病人に病院へ行けというのでは、相談にはならないのではないかな。人権とか予算とか人材不足とかをどう対策するかです。自殺を防ぐにはこういう壁を乗り越えなければならないと思います。
126	相談窓口があってもアドバイスしてくれるだけで、何か行動してくれるとか、助けてくれるわけでもないのだから、自殺が減らないのだと思います。自殺を防げない相談窓口でしたら、必要ないと思います。相談者に耳を傾け、アドバイスだけではなく、どうして欲しいのかきちんと確認し、一緒に行動してくれるような相談窓口があれば、自殺は減りますよ。
127	相談場所がわからない人も多いと思うので、もっと周知した方がよいと思う
128	相談所に自殺を考える人ほど行かない気がする。 子供の頃から我慢強く、前向きな考えを持たせる教育が必要。 悩んでいる子供だけではなく、子供全員にカウンセリングする必要がある。
129	相談機会を増やす
130	相談できる窓口があっても、そこにアクセスするか?どうか? そこが問題だと思います。 事は具体的に、原因別にそれを解決できる窓口を細かく分ける必要性を感じています。
131	相談できる人は自殺していないのではないかな? 自殺する人は何も見えないほど追い詰められているので追い詰められる前に相談できるようにする工夫が必要です。

132	相談できる人、ところを作る。
133	相談できる場所が周知されると良いと思う。駅は自殺したい人にはとって危険だと思う。安全対策をして欲しいと思います。
134	相談できる所の PR や対応時間の延長。無料や安価の相談システムが必要では・・・。
135	相談できるところをPRする。
136	相談できるところがあることが大切だと思う。特に若い人が自殺をしないですむようにできたらよいと思う
137	相談ダイヤルの通話料は無料にしてほしい。原因は人それぞれであり根本的な解決は難しい。簡単には語れないが人に相談できずに周囲に気を遣うような人が逝ってしまう。自殺のほとんどは病死だともいうので、医療職による相談窓口も設けてほしい。
138	相談する窓口が、お役所仕事で平日の9:00-17:00では、何の意味もないと思う。自殺するかしないかと思うのは、落ち着いた雰囲気になってからであると思う。お役所仕事で、自殺防止は、ほぼ無理!
139	相談しやすい環境を作ってほしい。
140	相談ができて、支援制度が縦割りで周知できていない。結局解決策になっていない。
141	相手の立場になって考える素養を身につけておく平素の環境づくりが大切と考える。
142	早々に駅ホームドアの設置をしてほしい。
143	全体の傾向として、若い方々の自殺が減少しない傾向にあると認識しています。 若年層の自殺防止対策も非常に重要な課題だと思っております。 また、生活困窮者への心のケアを充実していただければと願っております。
144	全国的にも悪い数字なので積極的に行動で示してほしい。 自殺しやすい環境なので住みにくい埼玉でないようにしてほしい。
145	全国で自殺者数が第2位の意味、埼玉県の特異点は何か?具体的な問題点がわからないようなので、それを分析すべき、対策が質問7で列挙されているが、「有効な対策」とは思えない。分析の結果を県民に周知することが一番の対策ではないでしょうか?
146	全国で2番目に多いというのは驚きです。年齢や原因(できる限り特定し、推測になっても)を含め周知してほしい。家族・友人や公的機関に相談すらできない人も多くいると思うので、小さい頃からの命の大切さを育む教育やイベント(通り一遍の道徳教育ではなく、

	例えば優れた映画鑑賞や体験教室、自殺から立ち直った人や病と闘っている人の講演会など多角的に)を真剣に取り組んでほしい。
147	全国2位の数と書かれていてどっきりしましたが「数」ですね、「率」じゃなくて。「数」が多いことからなんとか予防策を取るのはいい施策だと思う。お役所ってなにかにつけ都合のいい数字を取ってきてごまかそうとするから、自殺の話でも「率」で言えば目立つわけでもないけど「数が多い」ことは事実なのでそれはどうにかしたいし他県が減らしているところを見ると減らす方法はあると思う。本来自殺へ至らないような社会を作ることが理想だけど、夢みたいなこと言ってるだけじゃなくて、今出来ることとしてホームドアをつけることで衝動的な自殺は防げる。
148	全国2位の自殺者数、予防運動のシステム、ともに全く知らなかったこと自体がショックでした。もっと周知活動を徹底すべきだと思います。まずそこからです。
149	全国2位と聞いてショックを受けています。 地域の見守りや声かけも大切だと感じます。
150	全国2位とは驚き 何が原因なのか究明が必要と思う
151	戦前の隣組ではありませんが、地域に組織化された「自治会」に機能を持つように強制的な指導組織化が必要です。
152	戦後宗教心を追いやった日本人のつけが自殺という形で現れていると察します。日本人が本来持っている宗教心、自然を敬う心、目上の人間への尊敬の念など簡単なところから出発すべきだと思います。
153	専門家以外の身近に相談できる場所があることが重要だと思う。
154	先日も 中学生の自殺者が出てしまいました。悲しい出来事です。部活顧問に相談していたようですが 先生も真剣に話し合い子供のために良い方向に指導したのが・・・先生も心理的なことまでは未熟だと思います。専門で対応できるプロを常駐するなど自殺者防止等力が必要。あと、定期的に心理状態の問診をしたほうが良いですね。
155	自殺するくらいなら、今いる場所、今 感じている苦しい状況から逃げるのも一手だと私は考えています。 自殺を実行する前に、誰かに相談してみることはできなかったのかなあ、と残念に思います。
156	先進国の中で日本の自殺率は突出して高いと聞きますが、その理由については解析されてるのでしょうか？理由がわからなければ対策も取れないと思います。

157	絶対相談に乗ってくれる人はいない
158	切羽詰まる前に視野を広げられるきっかけをもっと作ってもらいたいです。道は1つではないのを先ずは分かってもらいたいで藁をも掴む藁をたくさん気がついたら掴める体制を作って欲しいです。
159	切羽詰まった状態の人たちの受け入れ態勢も重要ですが、気楽に立ち寄れるいろいろなたまり場がある環境も必要ではないでしょうか。
160	昔に比べて、精神的なストレスが多いことは確かです。土着で長年生き続けられる地域環境を造成していくことが必要です。私はアパート住まいですが、広報も届きません。市役所へ申し出ても改善されません。自分で取りに来てくださいとのこと。情報伝達義務を果たすためにも、地域団体に必ず属す様に改善し、様々な情報交換の場所を設けるべきと思います。
161	昔と違い、人間関係が希薄な現在だと思います。昔のような濃密な人間関係も時には必要ではないかと感じます。機械を相手に遊んだり、仕事をしている人にとって、これはむづかしいと思います。
162	税金の負担が多くて将来が不安
163	精神科で無料のカウンセリングサービスがあった方がよいと思います。
164	生活保護等経済的側面の援助も役立つと思う。
165	生活保護の充実によって経済的理由からの自殺は防げませんか？
166	生活的なゆとりがないと、発見や声かけの余裕もなくなってしまうのではないかと思う。
167	生きる価値の道德教育が必要だと思う。
168	正直、身近な問題ではないのでピンときません。自分のアンテナの問題もありますが、やはり周知徹底も必要なのかな…と。ポスターくらいでは、あまり見ないと思います
169	正直、どんなことをやっているのかあまり知らないのですが、市の広報誌などで知れたらいいなと思います。
170	世間では、自殺者が多いということはニュース等にてよく耳にしていますが、自分自身はもとより、身近にそのようなことを経験していないので、興味を持っておりませんでした。
171	世の中に、余りの格差が付くと、絶望し、自殺する人が増えると思うので、やはり、格差をあまり大きくならないように税制上の制約が必要と思う
172	数年前、都内でゲートキーパーの研修に出ました。為になる内容でしたが、現実的に 職務の中で活用する訳でもなく 勿体無いな、と思いました。 フォローアップ研修→ボランティア など活用していかないと意味がないと思います。

173	数が多いことに大変驚いています、小さな頃から命の大切さ、命を絶たなくても他に道があるということを教える機会を家庭でも学校でも作っていきたいと感じます。
174	人口減少が進む中、貴重な人材の失われることを、是非とも止めることが大切。その為、相談しやすい体制整備と周知、さらに、学校でのいじめの芽を摘むこと、職場でもいじめや過労の防止など、行政と学校、企業の連絡体制の整備を望みます。
175	人間の生命が地球より重いと教育しても一過性の中で耐えきれない人間が存在する限り自殺する人が減らないと思います。自身を鍛えるための教育や宗教や哲学を何のために生きるのかを示してあげることが重要と考えます。
176	人を救えるのは人だと思います。一人ではないという事を知って貰えるような体制が必要ではないでしょうか？ 学校だったり地域だったり医療機関だったり家族だったり 一人で悩まず頑張らない様な体制を作ってほしいです
178	人とのつながりに接する機会が、こまめにあった方が良い。
179	人それぞれ、物事に対して、受け止め方、考え方、感じ方は違うんです。相手を認める意識を持ったら、どうでしょうか。確信を持って、人の揚げ足をとることは絶対にいけないことだと思っています。
180	身近に相談できる窓口の設置。秘密を厳守できる機関または人。民生委員等では駄目である。
181	身近に相談できるところを増やすことと、周知すること
182	身近にいる第三者機関がもっと長く、いつでも行けるような開放的な空間であればいいなと思います。また、単なる自殺相談という名目を掲げてしまうと、なかなか行きにくい場所になっていると思うので、少し悩みを相談できて、定期的に開放している公共の場所があるといいのではないのでしょうか。
183	身近な相談窓口の周知徹底が必要だと思う。
184	身近な人間の関係が希薄になっているため、職場、学校での声の掛け合いが大事なのではないかと思います。
185	身近な人による心のケアができるようにすることが大切。
186	身近な人には相談しにくいことも第三者には言えることもあるので、相談窓口は必要だと思う。
187	身近な人が早い段階で気付いてあげる事が一番だと思います。

188	身近な場所での相談窓口や電話相談の窓口を増やし、誰もが目に付くようにする。
189	親の教育から始めないとダメね。
190	親が介護状態だと親には相談できない、孤立している感じがすると思っていると誰に、どこに相談していいのか、子どもも大人も悩むと思うので、身近なところに、駅などに気軽にふらっと立ち寄れるような相談場所があるといいなと思います。
191	真剣に悩んでいる人は、その事に周りから触れられたり、そんな事を考えていると知られにくいと思う。また、自ら周りを気にせず相談出来る事も難しいかも。個別に、コッソリ相談する窓口が必要かと思います。
192	真剣に対策を検討していただいていると思いますが、実施事項については一般にはピーアールが行き届いていないように感じられる。
193	新聞情報からの自殺の原因には、第三者から見るとなぜこの様な事だと思うことが多々ある。身近な場所（学校や地元の市町村など）で、気兼ねなく相談できる体制を整備・確立することが大切と思う。
194	新聞、テレビなどの情報を見聞きする限りでは、学校、職場などにおいて、オープンに相談できる環境ではないように思われる。また、そのような場が、見て見ぬふりをする、また、正面から受け止めず（イジメと認めないなど）、かつ、隠蔽体質もあるようだ。まず、弱者の視点に立ち、そのような点を改善していかないと、どうにもならないのでは。
195	心置きなく相談できる環境における相談所の設置がもとめられると思います。
196	心身的な苦難による自殺と経済的苦難による自殺に体分されると考えられるが、相談窓口で行う【相談＝愚痴】では根本的解決に至らないだろう。 どちらの問題においても直接的な解決を含めたサポートは必須であり急務であろう。
197	心穏やかに生活が出来る世の中になるように努力しないとですね。
198	心温まるポスターなどを掲示したりするのもいいかもしれません。 学校などでも、話し合う時間を持つといいと思います。
199	心の問題が多く、大変だと思っています。
200	心の中で「自殺」に至るまでの動向を細部にわたって把握すること。其の中から、周囲がどのように、関わる事が大切であるかを知ることが大切でしょう。「自殺」は人間のいちばん弱い部分であり、絶対的に心の支えが必要です。せめて私はこまったり悩んだりする方々の心を支えてさし上げたいと思う。こんな私でも役に立てることは無いのであろうか。

201	心の相談が定期的に開かれているようで安心しました。カウンセラーはどのような方が受け持たれているのか気になりました。
202	いじめに負けない教育を。
203	心に悩みがある人、悩んでいる人が気を使わずに声を掛けられる様な仕組み、夜間の急病時の深夜電話のようなものがあつたら良いのではないかと？教員、公務員を退職した人がご奉公でやってもらいたい。
204	心が弱っていると、相談するという行動もとれないと思うので周囲の人たちが様子がおかしなどの変化にいち早く気付いてあげるべきだと思います。
205	信頼関係気づいてからアポイントメント出来るそんな場所相談施設があつたらいいと思います！現在の病気になっている自分自身がいないとおもった！毎日夢で殺される苦しい悩みが無いと思ってしまう!!!苦しさは自殺行為である程度減るからである!!!
206	信頼される先生の育成に加えて、学校での教育が一番効果的と思う。
207	色々複雑な感情は、なかなか相談するのは難しい。相談に行く勇気が出ない。相談窓口より日本の文化である「耐える事・我慢することが美德」と言う事を見直さなくてはいけないのでは。
208	色々な理由で自殺したくなることかと思えます。話せる環境や身体を動かすなどの場所やお金に困らない環境も必要ではないかと思えます。
210	情報が少なく、関心も薄くなってしまふ
211	常日頃、何でも相談できる身近な人とのコミュニケーションを絶やさないことが肝要と思います。
212	常に切磋琢磨して心に隙を作らないことが大事。
213	小中学生等弱者に対するフォローや適切ないじめ対策を国を挙げた運動とすることが我が国の将来について自殺者数を低減することにつながると思うので、県においてもその一翼を担ってほしい。
214	小学校・中学校など、成長過程にある子供が大勢いる場所では、いじめ（からかいなど軽微なものを含む）は絶対になくならない。いじめられている子が常にいることを、教師や家族はしっかり認識し、その子を救い出すことに真剣に全力で取り組まなければならない。
215	将来を担う大切な子供達が、いじめ等で命を絶つことがないように、学校でのいじめ対策・対応を強化していただきたいです。
216	将来のある若者の自殺について、事前に相談なり出来て、防げないのかと思っています

217	<p>助けてほしいと相談に行くこと自体ものすごくハードルが高い。相談に行くくらいならひとりで寝込んでいたいと思ってしまう。一人では行動できない人がいるのなら、周りの人が気にかけて見守ることのほうに力を入れてほしい。困っているのなら、こういう道もあるよと広報などで呼びかけておいてもらえると、ギリギリのところでは思い出し、踏みとどまれることもある。困っているときにかすかな道しるべでも見つけた時には嬉しい。悩みは一人一人違うので、個別に相談しないと始まらないのかもしれないが、とにかく相談には行きにくい。それなら自殺すると、たとえば電車への飛び込みならこういう迷惑がかかり、こんな費用が請求されると脅してでもいいから阻止できる方策を考えた方がいいと思う。誰にも迷惑のかからない自殺はないのだから。</p>
218	<p>従来から市の防犯推進委員を担当しているが、自殺に関するパンフレットが数枚配布されていた記憶があったが、本アンケートの内容は知識が無かった。いじめによる児童の自殺行為は知っているが、その対策も大人の目線でしか、語られていない気がする。社会人としては、複雑化、高度化する仕事面での自殺予防は各社のメンタルヘルス対応の充実化が必要と痛感している。我が息子も一時期厳しい業務と上司の狭間で、自殺の一步寸前迄行った。</p>
219	<p>住みやすい、生活しやすい、仕事しやすい、子育てしやすい、老後も暮らしやすい社会を作る以上の対策を思いつきません。そのように国へ働きかけてください。</p>
220	<p>住みにくい環境が多々あると思う。どうすればいいか個人レベルでサポートしていくのは難しいが自治体や地域の行事などを通してなにかサポートできないか考えてみたい。また、子供が的確な教育を受けられない状況があるので、障害などを的確に判断し的確な教育や訓練が出来るように整備して欲しい。</p>
221	<p>周知と宣伝が足りないと思うので、多くの人が行き来する駅等で周知・宣伝した方が良いと思います。役所の施設内だとかごく限られた人しか周知・宣伝がされないと思います。</p>
222	<p>周りの人の見守りや、相談できる場など身近で対応できる人を多く配置する必要があります。</p> <p>周りの人が気づいてあげることが大切だと思います。</p> <p>自分が働いている精神障がい者施設では、定期的な職員の研修と利用者との話し合いを大切にしています。</p>
223	<p>周りの人に気遣いのできる優しい人が集まる県になるように、子どもの頃から道徳教育に力を入れるなど対策をとってほしい。また最近では増えたが、カウンセラーの設置と利用しやすさが大切だと思う。</p>

224	<p>周りに相談できる人がいるのが大事だと思いますが、相談できなかつたり、相談してもじっくり話を聞いてもらえない場合もあると思います。相談窓口があるといいと思います。悩みの相談に応じて、それぞれの専門家を紹介してもらえなどのシステムがほしいです。うつ病は薬によって症状を抑えることもできるそうなので、病院も紹介してほしいです。私の知人には、うつ病で病院に行くことが恥ずかしいことだと思っている人がいますが、そうではないと、学校で若い人たちに教えてあげてほしいです。</p>
225	<p>周りに自殺者及び未遂者がいませんので他人事としてテレビの報道を見ていました。埼玉で上位に入っていることを考え身近なものとして意識を変えたいと思います</p>
226	<p>取り組みがまだ不完全だと思います。</p>
227	<p>若年層の自殺率は、90年代以降上昇し続けています。</p> <p>若者（15～24歳）が希望を持てる社会を埼玉県は独自に構築して、取り組んでください。</p> <p>その為の海外視察や研究者の招へい、様々な検証にかかる予算をもっと増やすべきと考えます。</p> <p>若者が希望を持たなくなった国や自治体には、明るい未来はないと考えます。</p>
228	<p>若年者の自殺予備者ともかく、成人の自殺予備者は他人に知られたくない秘密があり、相談する事も拒否する人が多い。</p> <p>「他人に知られるくらいなら死ぬ」と思う人を本当に支援出来るのか？</p>
229	<p>若者が希望を持って生きていけるような環境をまず整備すべき。</p>
230	<p>若い人達の悩みは聞いてあげるだけでも解決するかもしれない。 解決しない相談事となると 自分の判断になるからむずかしいですよ。</p>
231	<p>若い子が自殺という選択肢を選ぶことのないよう、世界は広く人生はこれから、ということをもっと小さい頃から覚えてもらうことが大切だと思う。また、人間関係に行き詰った時、転校など手段を講じるのが恥ではないということを大人が教えるべき。</p>
232	<p>社会的な孤立者の撲滅</p>
233	<p>社会全体で考えて行かないと自殺を防止できないと思います。</p> <p>質問7の自殺予防対策について優先順位を付ける回答で苦慮しました。</p>
234	<p>社会人は生活支援、学生は学内の相談窓口が重要と思います。</p>
235	<p>質問7の様な「相談窓口」や「相談会」などを多く開催すべきと感じました。特に相談窓口は、様々な時間帯に相談を求めることも考えられるので、常設設置から状況を見ながら受付</p>

	<p>時間の延長なども検討する必要があると思います。また、これらのサポート体制や相談窓口、相談会を開催する旨の通知や啓発活動も同時に行うと効果的ではないかと思います。</p>
236	<p>質問7の関連ですが、自殺をされた方が自殺に至るまでの間にどのような行動をとったかは詳しくわかっているのでしょうか。何らかの行動をとった、とろうとしていた、が判れば、その部分を改善、充実することが効果があるのではないのでしょうか。どこにも相談できずに自殺をしてしまうことが多いのであれば、自殺を考えた人が他者に接触を図れるようなシステムなり仕組みなりが必要だと思います。</p>
237	<p>質問7のような項目が自殺原因の多くを占めるのであろうことは想像がつくが、日常このような問題に接する機会の少ない者が、自殺原因を掘り下げ・解析したデータを示されずにアンケートされても答えようがない。</p> <p>それとも、我々モニターにこのような対策が重要であることを知ってほしいということなのだろうか。</p> <p>自殺の原因や、そこに至る経過は千差万別であらうと察せられるので、有効な対策を見出すのは難しいと思うが、急病で救急車をよび、事故を警察に連絡するように、自殺を考えた者、或いは周辺の者が誰も思いつくような「駆け込み寺」的な機関の設置と、それを周知させることが重要なのではないだろうか。</p>
238	<p>質問7にも、あったことですが 駅ホームに ホームドアを つけてほしい。</p> <p>自殺ということもそうですが、押されたとか 間違っ落ちてしまったという観念からも是非作ってほしい。特に、ホームが1つしかない駅は先をお願いしたい。</p>
239	<p>質問7で「ないと思います」と答えたのは、相談してもどうにもならないことが世の中やまほどあると思うからです。相談機関等で解決するなら苦労しません。</p> <p>たとえば、子供が学校の先生からいやがらせを受けましたが、学校側は先生を守るので相談しても意味がありません。</p> <p>現在、わたしは業者の不法行為に巻き込まれ、債務を背負っていますが、どこに相談しても何も解決しませんでした。</p>
240	<p>自論ですが、自殺の根本は、テストなどの点数優先で、思いやる心や人間関係や道徳心、心の扱い方を教えてこなかった教育にあると思います。</p>
241	<p>自分自身が若い頃に度々自殺を考えた事や、近親者を自殺で失った事などから、現在は何か少しでも世の中の自殺防止の為に力になればと思い、自分なりに取り組んできている。</p> <p>年代毎に自殺を考える理由は異なってくると思うが、特に若い世代の人達に自殺を思い留ま</p>

	<p>ってもらえるような仕組みがソフト面、ハード面共に必要だと思うので、埼玉県にも国や近隣の都県と協力しながらどんどん推進してもらいたい。</p>
242	<p>自分も自殺を考えたことがあるが今はとても幸せ。ゲートキーパーについてもっと知りたい。相談すると相手が不快に思うのでは、と思う。あなたの辛い気持ちがわからない、と言われ、誰にも相談出来ないと感じた。実際に自殺しようと思った人にしか救えないのかも。</p>
243	<p>自分は誰にも相談することができないと思っていました。愚痴は言ったらいけないことだと思っていたので、相談自体自分がだめな人間だと思っていました。</p> <p>うつ病を体験し、リワーク（うつ病からの職場復帰・担当課加筆）で愚痴を言っても弱音をはいてもよいということがわかってからやっと前に進むことができました。</p> <p>今は、心が優しい人が辛い時代だと思います。もっとおおらかな気持ちになれるような環境が必要だと思います。</p>
244	<p>自分の地域に、まず相談出来る所・相談員が望まれる。</p>
245	<p>自分の精神状態を把握できていない人もたくさんいるのではと思います。</p> <p>その場合、相談しようという気持ちにもならず衝動的に行動を起こしかねないので、ホームドアや周囲の見守り体制などを充実させることが先決ではと思います。</p>
246	<p>自分が幸いにも、そのような経験がないので適切な考えが無い。一般的な言い方になるが、特に青少年の場合教職員も含めて若者に注意の目を向ける事が大切であると考え。もっと、おせっかいなおジサン、オバサンがいても良いのではないだろうか。</p> <p>生活困窮者については、行政が個人情報の問題以前の問題として取り扱う方針を示すべきである。このようなおざなりに聞こえる事しか書けません。</p>
247	<p>自然が少ない。時間に終われ、生活に終われ、ゆったり構える人がいない。</p>
248	<p>自身の場合は突然重い病気になり、退職も余儀無くなったことから金銭的にも困窮し、日常生活も困難な痛みに先行きを悲観して、命を絶とうと絶望的な心境に一時期陥りました。</p> <p>幸いパートナーが長い闘病期間を献身的に支えてくれたおかげで、身体の回復と共に心の方も回復してきましたが、心身が弱っている状態の時は、飛び込み、飛び降りなどが可能な箇所は危険だと感じます。健全な心持ちならば遺された家族や関係者、巻き込みかねない人の事を考えて実行できないものですが、物理的にできない環境を作ることもかなりの対策になると思います。</p> <p>心の回復が無ければ、根本的に難しいでしょうが、こればかりは周囲の人間があれこれ働きかけてもあまり効果が期待出来ないと思います。</p> <p>余程近い、その人に責任を持てる立場の人間が、損得感情抜きで関わらないと難しく、ま</p>

	<p>た本人の気持ちが前を向かないことにはどうしようもないと感じるところです。</p> <p>専門性を有するカウンセラーの介在は一定の効果をあげられるかもしれないので、それらの養成なら良いかもしれませんが、中途半端な他人が多少の講習などで介入するには重い問題だと思います。</p>
249	<p>自治体で自殺対策を考える必要はないと思います。</p> <p>形だけで何かできると、本気で思っているのですか。</p>
250	<p>自殺抑止の観点を強調するあまり、個人があまりにも精神的に弱くなっている点もあると思う。子供のころからストレスに耐えられるような教育をしていくことも重要だと思う。</p>
251	<p>自殺要因はいろいろあると思いますが、精神的、付き合い、金銭、その他気が付いたらすぐ、相談出来る人を紹介出来たら少しは減少すると思います、いまは、他人事と扱い知らないふりをして過ごしてしまう人が多いと思う。</p>
252	<p>自殺予防者の相談窓口の周知徹底を図る。</p>
253	<p>自殺予防には、自殺をしたくない環境の整備が必要だと思います。</p> <p>家庭環境、学校環境、職場環境でのそれぞれの真剣な取り組みが必要と考えます。そのための人的、費用的支援を行政主導の下で実施することが必要と考えます。本人たちが気軽に相談できるコミュニケーションツールにより見放さない見守り活動が大切だと思います。</p>
254	<p>自殺予防として相談窓口があるようですが、窓口は電話対応のみでしょうか。</p> <p>もしかしたら声に出して相談することが憚られる人もいるかもしれません。</p> <p>メールやLINEなどで相談する方法もあるとよいと思います。</p> <p>あと行政や教育の方ばかりでなく、宗教従事者（僧侶・牧師等）にも相談業務の協力を仰ぎ、精神面の苦痛を軽減していただくことも一つの方法と考えます。</p>
255	<p>自殺予防として、内容が広範囲になっているので、具体的に何が自殺の原因になって悩んでいるのか？</p> <p>まずはよろず相談窓口など、なんでも聞ける相談は今後必要になると思う。</p> <p>孤立化をまずは防ぐ方法が必要になると思う。</p>
256	<p>自殺未遂者や自殺失敗者の経験談等及び生きていてよかったと言う経験者の声をたくさんメディアで流してはどうか。</p>
257	<p>自殺未遂には健康保険が使えない事を知らせるべき。</p> <p>学校でのスクールカウンセラーを大量配置するとともに守秘義務を徹底すること。間違った場所に相談先を教えることで自殺を促進しないように。</p> <p>相談してきた相手には相談されっぱなしではなく見守りをしてほしい。民生委員を増やす。</p>

	<p>子どもの自殺の原因は教師や学校にだけ押し付けるのではなく教育委員会や教育長も真剣に向き合え。</p> <p>トランスジェンダーの生徒にとっては、学校での生活は全て校長にかかっている。第3者評価委員会や問題になっていないこれからのことを心配して子供の学校での生活を楽しくない場所にするな。そもそも子供がどの制服を着用したいかはその意思を邪魔するな。制服の自由選択権を阻害する行為は、人権侵害です。</p> <p>ゲートキーパーを市民に拡大して広く講習する機会を広げる。</p> <p>ライフリンクの自殺対策会議に参加したが、港区のガイドラインはよくできてる。</p> <p>自殺防止の呼びかけをスマホ等 SNS に自動 bot に載せる。</p> <p>電話相談は 24 時間体制に。</p>
258	自殺防止策そのもの（例：駅のホームの柵の整備）より、生活の不安を取り除く抜本的な対策（いわゆる safety net）の充実が不可欠。
259	自殺防止に対するいろいろな更なる PR 活動が必要と思います。
260	自殺防止には、生きる意欲を持つ事が大切と考える。絶望から救う為、私の家族に何かあれば助言したい。
261	自殺対策は非常に難しい問題である。県としては小中高生に対する自殺予防教育を重点的に実施してもらいたい。子供の自殺はあまりにも悲しい出来事と思います。その他生活困窮者に対する支援も重要だと思います。県はできるだけ具体的に的を絞り対策すべきでしょう。
262	自殺対策はむずかしいですね。人は個人の悩みを他人に話すことは避けるものです。個人情報を守れる人は、地域に探すことは困難です。公的機関で専門窓口を設置しておくのがいいと思います。私は企業と教育機関で職員の健康管理をし色々な悩みを聞いて相談に乗ってきた経験がありますが大変重い問題です。少しズレました。
263	自殺対策は、相談しようと思わないことがネック。周りの人が発見しなければ防止は難しい。
264	自殺対策は、どんな形が良いと言えないものだと思う。生活している周りの環境による個人の持つ悩みであるので、その悩みに対する相談を受け、改善させる方向付けはできるが、本当に親身になって気長に見守ることが出来る対策がとれるか難しいことですね。
265	自殺対策の普及啓発事業やゲートキーパーという言葉があることを初めて知りました。一般人の私が知らないのですから本当に死を望んでいる人には伝わらないと思いました。

266	自殺対策について県が何をしてきたのか全く知らなかった。もっともっと宣伝などをして県民に知らせてもらいたい。
267	自殺対策についてほとんど知らなかった。 多数の人の目に留まる PR 活動を希望します。
268	自殺対策については、少しずつに減りましたが、まだまだ、対策支援が足りないようです。 今まで、自殺対策を継続しつつ新たな支援方法などを検討しなければならないと思う！ 是非、自殺対策だけではなく支援も充実してください。
269	自殺対策という面では、あくまでも対症療法でしかないと思います。 対症療法は重要ではありませんが、自殺を考えることを防ぐ意味ではありません。 経常的に個人の生活環境や周囲とのコミュニケーションを維持する仕組みを行政区ごとに地道に行うことが重要と思います。 個人が経済的・社会的に孤立しないようにする対応を期待します。
270	自殺対策という言葉が、自殺のための対策と取れるので、全て自殺防止対策としてほしい。 支え合って生きることをちゃんと教育できたらいいと思う。あなたが必要とされていること。誰かの役に立って自分を好きになること。苦しい時に助けを求めること。迷惑をかけられることより、助けられなかった思いのほうが苦しいことを想像できるように。 日本では寺や教会で救われることは少なさそう。相談に行くと行政の相談所を紹介されるのかな。
271	自殺対策で重要なことは、家庭、学校、勤務先、地域など生活の場での相談相手がいることです。また、自殺の原因も多岐にわたると思うので相談相手が解決できない内容も多いでしょう。とにかく、相談もできない人に気づき話しかけてあげられるようなシステムができればよいのですが・・・よっぽど関係が深くないと本音で相談できないと思います。小さい頃、若い頃から友達、隣人と信頼関係を作ることの重要性の教育をしないと。
272	自殺相談の窓口が平日の9時～5時では、普通の社会人は相談できない。 仕事中は休憩取れないし、昼休みは飯食いながら仕事したりする。 そんな窓口では意味がないのでは？ ネットや SNS に書かれている評判をもっと真摯に受け止めた方がいいと思います。 だから「所詮お役所仕事」って言われるんです。
273	自殺者数は毎年3万人を超えていた、時代からすると、行政の取り組みで、2万人前半に落ちってきました。しかし、「いじめ」で学生が自殺したニュースを見ると、何とかしてやれなかったと思います。また、最近は過労死自殺もあり、仕事で死ななくてもと思います。で

	<p>も、自殺者はそれ以外の選択枠が無かったのは、周りの人たち寄り添って行けなかったことが大きいと考えます。</p>
274	<p>自殺者数がこんなにもいるなんて驚きました。住みにくい社会にも原因があると感じます。</p>
275	<p>自殺者の対策も急務です。しかしその家族への支援も急務かと。</p>
276	<p>自殺者の多くは健康問題です。うつ病を含めて各市町村での相談窓口充実及びカウンセラーの強化だと思います。次に多い経済生活は多重債務者の支援です。県での更なる対応強化をお願いします。現在話題になっている労働条件問題は政府が法整備を始めましたので、良い方向になると思います。</p>
277	<p>自殺者の主たる原因を徹底して調査し対策を考えたらと思う。</p>
278	<p>自殺者の原因をリサーチし、その解決策として窓口を設置し、それに対応できる体制を作ること。心の問題はとともデリケートなため、最後まで投げ出さず親身になることができることが重要。とかく役所は事務的で最後までサポートが受けられないことが多いため、そういったことがない支援が必要だと考えます。（以前、本当にサポートが欲しかった時に、初めだけは話を聞いてくれても具体的には何もしてもらえず、鬱が酷くなってしまった経験がある）</p>
279	<p>自殺者が一人でも少なくなるように一刻も早く「埼玉県自殺対策計画」を策定していただきたくお願いいたします。まずは自殺防止のキャンペーンなどを実施していただければと思います。（すでに実施していれば、定期的に実施して頂ければと思います。</p>
280	<p>自殺者21,000人余り！とは。認識不足がはずかしいです。気軽に家族や友達に相談できない人もたくさんいると思いますので、もっと相談窓口を気軽に利用できる環境を整えてください。それから、京浜東北線在住者ですが、隣の山の手線は設置済みなのに未だに整備されないのはどうゆうことでしょうか。早めの対処を望みます。</p>
281	<p>自殺原因は多岐にわかれるのでその都度の対処が必要だと感じられる。 専門家による相談（法律、金融など）の機会を積極的に増やすのが最善では</p>
282	<p>自殺を選択する理由は様々ですが、金銭的な困窮や病気（含精神病）、家庭環境やいじめなどが大きく関係していると思います。 身体的・精神的な病気で仕事が難しい人には、その人が体調に合わせて働ける場所の確保や、職場探しのサポートをしてほしいと思います。 また、在宅ワークがもっと普及し、賃金が上がれば、人間関係によるストレスは減り、自殺者数は減るのではないかと考えます。</p>

283	<p>自殺を図ったことがある人に話を聞いたことがあるが、その時は悩むとかそういうことではなく、死ななくてはならない、という意識。</p> <p>心に生き死にのラインができていない。</p>
284	<p>自殺を考える人は突然の衝動によってしてしまうと思います。また、一番近くにいる両親が変化を察知することが大切だと思います。その為には親の教育が不可欠だと思います。</p>
285	<p>自殺を考える人は、家族や相談窓口があっても打ち明けたりしないで、ひとりで悩んでいるのが大半だと思います。周りがいかに普段と違うかと気づくことが一番だと思います。一人暮らしの人などは特に注意がひつようだと思います。地域の見守り、コミュニケーションが大切になると思います。</p>
286	<p>自殺を考えた人の原因は様々であろうが、いち早くその様子を察知しその原因を取り除く親身な相談相手が必要であると考えます。</p>
287	<p>自殺を考えたことがまったくないので、その対策や対策についての期待は自分では思いつかない</p>
288	<p>自殺を考えそうな人は、友達や知人が少ないイメージがあるので、注意深くいろんな人に目を配っていかなければいけないと思います。</p>
289	<p>自殺をする人の気持ちが解らない。もっと他人の気持ちを思いやる社会にしないといけないと思います。</p>
290	<p>自殺をする人に男性が多いことに少し驚きました。</p>
291	<p>自殺をすると、回りの多くの人も同時に悲しみ悩む事を教育する必要があると思う。命の大切さを常に考える環境づくりも必要であると思う。</p>
292	<p>自殺までいかなくとも、学校などのカウンセリング室には、とても入りづらい環境がある。なので、一人5分でもいいから、全国生徒がまず学校カウンセラーと話す機会を強制的にでもつくるべきだと思います。そこで生徒が話してみたかったことをついでに話してくれたり、一度入ってみれば入りやすい環境づくりになるのでは、と思いました。</p>
293	<p>自殺は人数ではなく、人口に対する比率で考えた方が良いと思います。</p> <p>その場合、埼玉県が2位ではないかもしれません。</p> <p>日がな一日ぼうっとしてられる場所を県内にたくさん作ったら良いのではないのでしょうか。</p>
294	<p>自殺は小中学生のいじめが一番気になります。教師が知っていても・・・が多いのではないのでしょうか。子供が一番気になります。</p>

295	<p>自殺は社会的な問題であると同時に、個人的な問題でもあります。生きていても何もいいことがない。自分自身が大嫌い。人間社会が大嫌い。人と会いたくない。誰とも話したくない。死の方法を色々と考え始めます。ビルから飛び降り、山で飢え死に、火山の火口へ飛び込み、冬山で凍死、切腹、睡眠薬、踏切。実際にその場についてみます。死ななかったのはタマタマか偶然の結果です。弾みがあれば死んでいたかもしれません。死神から吹っ切れたのは海外放浪でした。死が日常の危険な町に住んで何度も殺されかけて、自分から死ななくても、いつかは殺されるという意識が、わざわざ自殺することもないという気持ちにさせられるのです。自殺より殺される方が楽で自然なのです。知人や友人の不慮の死に接し、次はじぶんかも自分の番かもと、運命に身をゆだねるきもちに、</p>
296	<p>自殺は公的な機関での予防は難しいと思う。隣人、友人、教師等、身近な人々が、日ごろの異常な行動に気付き、見守ってやるのが唯一の道と思う。</p> <p>共助の一つとして、自治会員、民生委員がその役割の一旦を担うべきであろう。</p>
297	<p>自殺は個人の問題と思い、公的な機関が関与する課題と思いませんでした。</p> <p>しかし、よく考えると、個人で解決できない問題が多くなり、公的機関による自殺予防対策は重要であると思います。</p> <p>若者・高齢者を問わず、将来の不安が大きくなった今は、地域社会、公的機関の見守りを充実させ、弱者を支える仕組みを整える必要があると考えます。私は地域社会の一員として、支える仕組みについて考えていきます。</p>
298	<p>自殺はいいことではありませんが、個人のことだと思います。</p> <p>個人だけの責任ではなく、自殺背景に社会全体の問題があるのであれば、それを公にして、こういう問題があることを私たち県民に教えてほしいです。</p> <p>「自殺＝止めないといけない」というその場だけのことではなくて、背景も含めてわかるといいと思います。</p>
299	<p>自殺は、予兆がないから、対策しても仕方がないのでは。</p>
300	<p>自殺は、フツとした気持ちの最終手段だと思うので、電車とかの飛び込みが多くなるのだと思います。</p> <p>だから、お金はかかるけど、電車ホームのドアとか、バリアがあるだけで、大分違いがあるのでは??</p>

301	<p>自殺は、どれも痛ましいです。特にいじめなどで自殺をすることは、本当に何か周囲が救いの手を差し伸べてあげられなかったのかと思います。いじめなどで自殺すると、後で実は一生懸命、自殺した子供達は、救いを求めていたのに結局、学校などもいじめを隠したくて、何の対策もしてあげなくて、自殺してから、慌てて会見してる事が、よく見られますが、人の命がかかっているのですから、いじめなどがあつたら、学校の面子などにとらわれず、しっかりと対処してほしいと切に思います。</p>
302	<p>自殺の理由は様々と思いますが、死に追いつめられる人がこんなにいる事実には驚きました。孤立させないことがまず重要なのかもと思います。</p> <p>あと理解して見守って、一人じゃないことを伝える。</p> <p>また悩んでいる人は、自分から相談するなど積極的に動けないと思います。</p> <p>身近なひとが察することができる環境がいいのだろうと思います。</p>
303	<p>自殺の理由は様々だと思いますが、まずは相談できる窓口が身近にあるということを広く認知させるべきだと思います。恐らく自殺に至る人の多くは、相談できる相手が居ない事が原因の一つだからです。また、相談窓口以降に実際サポートする体制（弁護士や福祉など）を幅広く整備する事も併せて必要だと思います。</p>
304	<p>自殺の要因を分析し、それへの対策・対応を立てることが重要であることはもちろんであるが、学校教育の場で自ら命を絶つ愚かさ、悲しさ、生きている意味、人生の中における苦しみに耐える心を育て、物事に対し、また自分に対する見方を無駄にしない生き方を、日々の送り方をしつけていくことが大事ではないか。</p> <p>ただ、今の教師、教育者にそれにそう人がいるのだろうか。（勿論人間性に優れた人もいるが、かなりの教育者が俗っぽく、軽薄で3流雑誌的潮流や心持ちに汚染されてしまっているような気がする。）</p>
305	<p>自殺の要因たる原因を小さな芽の内に摘み取る事を、本人が意識しなければならない。</p> <p>この程度は我慢出来る・我慢すれば良いと考える事が、取返しのつかない事態に発展して行く事にいち早く気付くべき。</p> <p>又、少しでも早い段階で、相談窓口（真の相談者をどう探し出せるか？も問題）を見つけ出す必要が有る。</p>
306	<p>自殺の名所になってるところ(例えば、某マンション、駅のホーム)をもっと改善して欲しい。</p>

307	自殺の防止を図ることを目的とするのか、社会への巻き添えの防止を目的とすべきなのか、難しい問題です。自殺をしようとする者は「死ぬこと」が目的となり、それが一番幸せなことと考えているので。
308	自殺の報道が毎日のようにあり心を痛めていましたが、埼玉県でも年間 1000 人以上の命が奪われている状況を知り、ゲートキーパーの養成研修があるなら、受講したいと思います。
309	自殺の動機というのは千差万別だと思います。いじめ、生活苦はもちろん死への幻想などもあるでしょう。命の大切さを教える教育が必要かと思われます。
310	自殺の多くの原因は、いじめ（うやむやにしないではっきりけじめをつける）多重債務（生活保護だけでなく何かの仕事を世話してもらいたい）うつ病等病気に対する意識表示を家族全員で持ちながら楽しい暮らしを考える。仕事がきつく対応が困難な状況のときは無理をしないで退職を考えてもらいたい。自殺の原因はこれぐらいだと思いますが何事もうやむやにしないことだと思います。
311	自殺の相談窓口として固まっていると、逆に相談はできない。色々な相談の一つが自殺に関する事のような窓口が良いと思います。本当は、公的な窓口でなく家族や友人で相談できれば最高です。
312	自殺の原因を解析して一つずつ解消するように働き掛けるしかないと思います。心を軽く、明るくできる事なら何でも取り組むようにお願いします。
313	自殺の原因は様々であるが、大きな要因として①病気②いじめ③生活に対する不安であろうと思う。 どのようなケースでどこの誰に相談して良いか判らず自分だけで悩んだ結果、死を選んでしまうのではなかろうかと思う。 原因別に相談窓口を設けるとともに周知を徹底すべきであり「死にたい」と思ってからでは手遅れの場合が多いので未然に防ぐには引き返せない状態になる前に気軽に話せる（相談できる）場所を設ける必要があると思う。 インターネットによる相談窓口の実施も効果的であると考えます。 ただし、悪戯や冷やかしなどには罰則を設けるなど運営をスムーズに行うための条例も必要になるかもしれません。 生活困窮者自立支援のためには金銭的援助だけでなくカウンセリングも必要と思う。
314	自殺の原因はいろいろあると考えられるが、働ける年代では働ける環境を重視し収入を確保出来れば自殺者はかなり減ると思います。

315	自殺の原因はいろいろあるとかがえられるので、県として出来ることは限られると思う。ただ、いつでも話を聞いてあげられる環境があって周知させることは必要と思う。
316	自殺の原因で、健康問題の悩みが多いと聞いています。この対策に期待します。また、苛めによる自殺は減ってきているようですが、より一層のきめ細やかな対策を期待します。
317	自殺に追い込まれる要因となった事柄について整備や取り締まり教育をしてはどうか。
318	自殺に至る原因は多岐に渡ると思う。当事者のその時の心理状態は推測でしか推量れない。どこか他人事、福祉と言いながら、法律で縛られている。自分自身が体験している、もっと柔軟な運用は出来ないのか。
319	自殺に限らず、悩みごとや気になること等が気軽に相談できる人・場所がみじかなところにあるといいと思う。
320	自殺に関する啓発活動をもっと積極的に行って欲しい。
321	自殺については、まだまだ「本人の自由意志」である、「覚悟のうえの自殺である」などと誤解や曲解があると思う。まず、そのような一般的な認識を変えるような啓発活動も重要と思う。また、自殺に関しては「手段の模倣」も多く指摘される場所である。さすがに全国紙ではあまり見かけなくなったものの、特に新聞名は秘すが、地方紙では、自殺者の簡単な居住地、年齢や職業、自殺手段やその帰結についてやや詳しい記述が見受けられる。報道の自由との兼ね合いは難しいところであるが、報道機関についても、WHOによる報道の手引きなどにそった報道をお願いしたいところである。
322	自殺ににくい環境を早急に整える必要があると思う。 自殺しやすい場所にも対策を考える必要があると思う。
323	自殺なんて、損である意識を持たせる啓発活動
324	自殺など考えないような楽しい埼玉県にして欲しいです
325	自殺と言う死に方がどれだけ醜い死に方で、どれだけ多くの人に迷惑をかけ、どれだけ多くの人の心を傷つける事になるのか。本人は死んで楽になるのかも知れないが残された周囲の者はどれだけ苦しい思いを負わされる事になるのか、自殺意外に問題解決する方法は沢山ある等々について、繰り返しの教育・普及で自殺者の減少を図って下さい。
326	自殺となる原因は色々あると思いますので、対策は難しい。 インターネット等による相談アプリなどを設け、チャット方式で相談対応するのが良いと思います。

327	自殺で亡くなる人が多いのは、知っていましたが、埼玉県が全国で2番目に多いとは知りませんでした。自殺は個人の問題だけではありませんので、是非、自殺予防対策の強化をお願いします。
328	自殺だけではなく相談窓口は、ほとんど相談する人の為ではなく、相談される人々の仕事と自己満足の為にある。埼玉県の対策もこれだけやっていますと予算を取り 予算のほとんどを人件費と消耗品に費やしている。
329	自殺する勇気があるなら、生き抜く力を強く持ちなさい生きたくても、病と闘っている人がいることも考えて、親から貰った大切な命を自分自身で、捨てる事なんかないのでは？。人間生きることは、辛いこと楽しい事、は数々あるのだから。 一歩待って考えを直したらどうか
330	自殺する方は自ら発信することができないから起きてしまうことだと思います。 ただ書き込むページやメール、チャットなら発信する人がいるのでは、と考えます。
331	自殺する人は相談とかではなく、根本的な原因を解決しなければ自殺を止めることはないと思います。
332	自殺する人は相談ができないから死ぬのです。 できないから死ぬんだよ。親切そうな顔して話を聞いても結局は人事なんだよね。
333	自殺する人の理由は様々なので、相談窓口などを増やしたとしても、あまり意味がないような気がします。そもそも他人に相談できる人は自殺しないのでは。もっと根本的に自殺はいけないこと、意味のないことだということをお子様の頃から親や周囲の大人がおしえるべき。
334	自殺する原因を解決しないと根本的な解決には、ならないと思う。
335	自殺する原因に多いのは金銭面だと思います。もっと補助金や生活に対する優遇対策などをとるべき。
336	自殺しようとする人に「頑張れ」と励ます人や、ポスターをたまに見かけますが、あれはやめて欲しいです。 自殺者は、頑張って、頑張って、苦しんで、苦しみぬいて、追い詰められた人です。 たとえ自殺を煽ることになっても、せめて「よく頑張りましたね」と、声をかけて欲しいです。
337	自殺した後、周りの悲しみを知る機会があればと思います。 学校や仕事で悩んでいる世界だけではなく、他にも世界はあることを教えてあげたいです。

338	<p>自殺したいと思う理由を取り除くのは難しいと思う。</p> <p>埼玉県から税金徴収のお知らせがくると、げんなりして何のための仕事なのか、わからなくなる。一生懸命働いたのに稼げばその分持っていかれる。</p> <p>生活困窮者にしたら、自殺したくもなると思う。徴収する側の埼玉県には対策のしようがないのでは？</p>
339	<p>自殺したいと思い悩むまでいってしまうとなかなか思い留まる事は出来ません。死が脳・心を支配するからです。だからそうなる前に子供も成人も自殺の予防教育・いじめの徹底監視をしないと無理だと思います。それが出来ますか…!? 親も学校の教師もそんなに子供の事考えてないし、会社の上司・同僚も考えてないからパワハラするのよ。「死ぬと思わなかった」って言うからね。家族は知らないと思いますが、私自身自殺を考えた事が有りました。今はもう考えませんが…。「死んではいけない。あなたは大事な人だから。学校・会社は今日は休もう」と言って諭して抱きしめてあげて下さい…。そして一緒にいる事が大事です。</p>
340	<p>自殺が多いのはなんとなく知っていたが、文明の発達とともに多くなると漠然に認識していた。</p>
343	<p>持病があることもあり、今までに何度か楽になりたいと思うことはありました。私は40代なので、まだいいのですが、若い方が自殺するような、いじめであったり人付き合いであったりなどは絶対にあってはならないことだと思います。その予防もあつてのことかはわかりませんが、今は1年ごとにクラス変えが行われているみたいです。自分の子供のころは2年が多かった気がします。ただ本当に自殺を考えるほどの人は周りに相談できる余裕もないほど切迫していると思うので……。難しいですね。</p>
344	<p>資料や書類を用意しなくても駆け込めれば良い</p> <p>自殺を考える時なんて、金銭問題や税金が払えない事や将来の仕事や病気について苦しんでいる時まず公的機関に相談しようにも、収入の証明して書類提出してとやらなきやいけないことを大量に考えるともう面倒で鬱が加速する</p> <p>全部嫌になって死にたくなるのです、死ねば何も考えなくていいし会社行かなくていいしそれが出来ないと助けて貰えないのなら、もうそれは必要のない人間なんだと思うのです</p> <p>自分から手を伸ばさない人はまず助けて貰えないのはわかっているつもりではいます…</p> <p>面倒な世間のシステムから外れてしまい、這い上がれないからもう逃げたくて楽になりたくて死を選ぶのです</p>

345	<p>私自身もうつになったことがあります（今は元気です）、当事者はおいつめられた状態にいることに気づけず、また楽になりたいと思っではいるけれど、方法がわからずにいます。周りが気づいてあげられる体制があれば、私も楽だったかも。周りが気づいてあげられる体制、何か作れないものでしょうか。</p>
346	<p>私自身「死んじゃった方が楽かもしれない」と思った事があります。思い止まったのは、家族・友人の存在です。命の大切さを知っているからでもあります。</p> <p>まず、命の大切さを知る事、誰かしらが相談にのってくれる事が分かれば自殺を思い止まらせることができるのかも知れません。</p>
347	<p>私も精神的につらい時がありました。</p> <p>いざ病院に行っても、あなたのような症状は診れないと断られました。保健所の相談でも、対応に時間がかかり、一番つらい今は、何もしてくれない感じでした。本当に親身になって相談にのってほしいです。</p>
348	<p>私も考える事が過去ありました。その時はずっとこの辛い事があるのなら死にたいと。でも今思うとばかだなあと思えるようになりました。辛い事はずっと続く事はないと必ず明るい未来はやってくると考える事ができる。と今死にたいと思ってる人に伝えたい。だから命は大切だと。必ず人は死ぬのだから。生きる</p> <p>自殺はダメ</p>
349	<p>私は一番最初の夫を病気で亡くしました。その時に本気で自殺を考えましたが・・・今に至ります。少しでも自殺を考える人の支えになれる相談機関が増えますことを祈ります。</p>
350	<p>私は一人暮らしです。SKYPEなどで会話ができる機会があるといいなと思います。</p>
351	<p>私は、今は大丈夫ですが、近い将来はわかりません。</p> <p>二人の子どもは、奨学金の返済が待っています。</p> <p>介護も目前。</p> <p>金銭の事も心配です。</p> <p>つまらない世の中ですね。</p> <p>オリンピックなんてやってる場合ではないと思います。</p> <p>そんなことよりもっと大事なことがたくさんありますよ。</p>
352	<p>私の知らないことも実施していて驚きました。</p> <p>多くの人に周知できれば良いと思う。</p>

353	<p>私のように何年か前に来て一人暮らしをして地域間のコミュニティが取れていない人が多いと思います。</p> <p>自殺の主因となる事を相談できる機関が少ないです。以前行政に相談したことがありますが、在り来りの回答で「当てにならない」と感じたことがあります。</p> <p>真剣に悩んでいる人はたくさんいるのでもう少し身近に相談できるようにしてほしい。特に生活困窮とか中高年の再就職支援とか現状を聞いて少しでも前に進めるような手助けを望んでいる。</p> <p>何よりも親身になって対応している機関がないようなものなので自殺者が多いのではないかな。</p>
354	<p>死んだら終わり、リセットされない、周りが悲しむだけ。</p> <p>だから相談できる人を見つけよう。</p>
355	<p>死を意識した時点で、誰にも相談しないし出来ないと思う。</p> <p>そこに至るまでのまだ心に余裕のある、早い段階で対応する事が大切。</p> <p>本人が今、死を考えていなくても現在抱えている小さな悩みが、のちに大きな心の闇になる可能性があると思う。</p> <p>定期的に現在の悩み等を簡単に伝えられる様なアンケート、解決に繋がりそうな情報・機関の提供を積極的にした方が良いと思う。</p>
356	<p>死にたいと思うとそのことしか考えられなくなります</p> <p>周りの人の気付きが一番大切だと思います</p> <p>そしてその人の話に真剣に耳を傾けることです</p>
357	<p>死ななくていいんだ、生きていいんだ、逃げていいんだと考えられるうちに連れ出すこと。</p> <p>戦略的逃走を許す社会にすること。</p>
358	<p>施策を実施しているのであれば、常に周知していくことが良いと思います。</p>
359	<p>思い込み始めると、独りで逃れることは困難になります。周囲がその「悩みの信号」が発信されていることに気づくことが第一歩です。その後の相談や助言や対処は専門家の教えで広めることが可能です。したがって「悩みに気づいてあげる訓練」を高等教育の場や、企業・地域社会の講習などで普及することが肝心です。そのためには周囲にも心や生活基盤や経済に余裕が必要で、『自殺防止対策』が単独で検討されることは不可能だと考えます。</p>
360	<p>自殺を考えたことのある人には生活困窮が原因も多いと思うが、生活保護の前に、まずは働ける道を作る窓口を広げて、仕事がない人などにもどんどん紹介するようにしてほしい。今は人不足だとよく聞くので、そういう職場とのマッチングを上手にできるといいと思う。</p>

361	市役所や病院など身近な場所での相談ができる場所をもっと設置する。
362	市役所の一角に埼玉いのちの電話などのオフィスがあれば、ボランティアしやすいと思う。 公民館で、定期的にゲートキーパーの育成講座があれば、参加してみたい。
363	市や教育機関でも対策を頑張してほしいです
364	子供の自殺はなんとかして防ぎたいものです。 教育者の普及啓発と敏速な対応を願います。
365	子供の自殺が増えているので、心配です。
366	子供のころからの教育 命は自分だけの物ではない
367	子供のいる親の立場からになります。学校でいじめにあってしまうことが恥ずかしいことのように思ってしまい、まわりの大人に相談することすらできない子がいます。自殺してしまうこと、自ら命をってしまうくらいなら、いくらでも対策があることを知ってほしいと思います。学校という狭い世界しか見えていない子供たちに広い視野を持つように指導してほしいと思います。
368	子供のイジメによる自殺者のニュースには驚くばかりです。 昔からある程度のイジメはあったと思うが自殺まで考える人はいなかったと思います。
369	子供のいじめによる自殺は、大人がきちんと見守れば防げると思う。 相談員の充実を希望します。
370	子供のいじめによる自殺が話題になっている。埼玉県でも、なんとかそれを防げるよう、相談窓口など設置して、それを子供に周知していただきたい。
371	子供のいじめによる自殺が気になっています。報道を見ると専門家であるべき教師の感覚、感性の低下や隠ぺい体質(教育委員会含む)すら感じます。開かれた体制が必要な気がします。
372	子供のいじめでの自殺は、学校の責任回避のため見て向ぬ振りが、今までほぼ100%に近い担任よりも校長や教頭が責任回避。大人は、非正規社員が政府のお墨付きを得た、小泉総理以降40、50代で年間約4万人、交通事故よりも多いし、生活保障も日本人に厳しく、外国人に甘いこと。自治体の対応に「情けなさを感じます。
373	子供の、いじめによる、自殺には、とても悲しい思いです。 周りの人々、大人の、対応の、低さに、やり切れません。 自分も、若いときは、あまり感じず、後々子供に聞かされて、ハッとした思いがあります。

	先生の言動、親の対応、もっともっと、大人がしっかりとして、もらいたい。 学校、教育機関、警察。
374	子供と大人は理由が違うので、それぞれにあった方法が必要。
375	子が不登校の時、県の相談室に行き、良いアドバイスを頂きました。
376	仕方ないとは思いますが、暮らしと心の相談会等では、日が決まっていたり、予約が必要だったり、その先に進めないのでは？
377	仕事関係では、職場の人間関係があると思います。この辺の対策が必要だと思います。
378	仕事関係が非常に多いと思われるので、無職になった時の支援が充実してほしいと考えます。また、障害をもつ子どもがいる家庭への理解と支援があればよいと思われます。
379	産後うつから自殺した友人がいます。産後うつについては殆ど知られていないし、子育てがうまくいかないことを自分の責任と感じてしまい自分を追い詰めたり、逆に赤ちゃんを虐待してしまったりするケースがあります。産院を退院した後の産婦さんへの精神的なサポートや、さまざまな支援があることの周知をお願いします。
380	参考サイトで資料を見ましたが、わかりにくいですね。グラフを見ると、埼玉県全国2位！びっくりした反面、やはりとも思いました。この不名誉な上位ランクは一概にはいえませんが、行政としての取り組みが十分ではないということになるのでしょうか。新聞などメディアで伝えられる自殺者、とくに老夫婦の心中的な行為は今後も増加していくと思います。県側にそうした問題意識、防止への取り組みがあるのかどうか。一昨年だったか、住まいの近く、ああ、あそこのおタク、と言える場所で起きた老ご夫婦の心中をニュースで知りました。知り合いではなかったのですが、ショックでした。命の問題なので、もう少し丁寧に取り上げていただきたかった。
381	昨今、色々な悩みを相談できる相手が減っていると思う。 家族や友人以外の相談先が増えるとよいと思う。
382	埼玉県は勤労者が多いと思われるので、勤労者向けの対策を充実させてほしい。
383	埼玉県は活動に力を入れていると思います。もっと悩み相談を周知されてほしいです。
384	埼玉県の自殺対策等について知る・聞く・触れる機会が無いので、告知をもう少しはっきりとやるべきと思う。
385	埼玉県の自殺対策が実効を上げているのかわからないが、埼玉県における自殺の現状、原因、問題点や課題等について、県民に対してより分かりやすい、啓発活動を実施してもらいたい。

386	<p>埼玉県は自殺者数が全国で2番目に多いことに驚いた。その原因の多くが健康問題なので、行政にはこれまで以上に県民の健康問題に取り組むことを期待したい。</p>
387	<p>埼玉県は自殺者数が全国2番目に多い事を今回初めて知りましたが、それにはいろんな問題がある事と思います。経済問題、健康に関する事、対人関係、等。</p> <p>しかしながら、何があったとしても、命の大切さと、失ってしまったら二度と取り返しがつかない事を教育の中でしっかり子供に教える必要を感じました。</p> <p>一方で、生きてくても生きる事の出来ない難病を抱える人もいる現実など、日頃から命と真剣に向き合う事を考えられるよう折に触れて積極的に教育すべく取り組んで欲しいです。</p>
388	<p>埼玉県は自殺者数が全国2位はとて以外でショックでした</p> <p>県は対策としてどれくらいの予算を組んでるのでしょうか？</p> <p>今後注目して見守りたいと思いました。</p>
389	<p>埼玉県は自殺者がこんなに多いとは知りませんでした。電車に乗ることが多いので、自殺者が多いのは実感しています。思いつめている人に何かできると良いと思います。</p>
390	<p>埼玉県は自殺の多さをまだまだ真剣に実感していないと思う。</p> <p>このままだと全国1位になってもおかしくない。</p> <p>そろそろ重い腰を上げて、官民一体となって本気で対策委員会を作って取り組みましょう</p>
391	<p>埼玉県に限ったことではないのですが、以前、友人の弟さんが、悩んでいる人の相談にのっていたところ、逆に恨まれて殺された事件がありました。まだ20代前半と若く、心優しい青年だったので、とてもショックでした。それ以来、相談にのることが怖くなっています。</p> <p>「ゲートキーパー」になるのは本当に命がけだと思います。どこまでの範囲でかかわっているのかもわからないので、家族か、専門知識をもった方に頼れるものなら、その方がいいと思っています。県の対策に水を差してしまってすみません。</p>
392	<p>埼玉県だけでは無い問題だと思います</p>
393	<p>埼玉県こころの電話をフリーダイヤルにするなど、相談者しやすい環境を整備する。</p>
394	<p>埼玉県が全国2位とは知りませんでした。「ゲートキーパー」を養成して少なくなるようにしたいですね。</p>
395	<p>埼玉県が全国2位ですか、、、なんででしょうか。理由を見つけてる間にも、自殺をしてしまっている人がいるんですね、きっと。生きる道を探せる環境があればと思いますので、普及してほしいです。</p>

396	<p>埼玉県が積極的に自殺対策を行っているを知って、よかったですと思いました。様々な理由から自殺する人がいて、その対策も多岐に渡りますが、困っている人のセーフティーネットになってほしいと思います。一番心配しているのが、これからの日本を担う子どもの自殺なのですが、学校の先生は、仕事が多く大変だとは思いますが、一番身近に接する大人なので、子どもたちを見守り、救ってあげてほしいと思います。</p>
397	<p>埼玉県が自殺対策をしている事を今回の県政サポーターのアンケートで初めて知りました。この様な埼玉県の対策は非常に有意義だと思います。</p> <p>がんばってください。</p> <p>余談ですが、子供の自殺者を減らす為にはスクールカウンセラーの充実が非常に重要な気がします。</p> <p>後場合によっては保健室登校の様な事や普通の学校以外の不登校の子供向けの学びの場を設ける事も子供の自殺防止に非常に重要な気がします。</p> <p>後親の借金で子供が苦しまない為に親の借金を無効にする相続の限定承認や相続放棄の知識も広めていくのも良い様な気がします。</p>
398	<p>埼玉県がこんなに自殺者が多いのは、知らなかった。</p>
399	<p>埼玉に移り住んで15年になりますが、首都圏の駅などでの飛び込み自殺があまりにも多いことには最初は仰天していましたが、今では「またか…」というふうになってしまいました。</p> <p>多くの方がそんな感じなのではないでしょうか。まず確実にそれらを無くすために早急にホームドアの設置を進めるべきだと強く思います。エビデンスある対策となるとそれが一番ではないかと思います。ぜひ県としてはどこにあるのか探さないとわからないような相談窓口を整備するなんてことよりも先に 自殺できない環境 をまず整備していくべきです。私は視覚障害者ですが、ホームドアの設置というとすぐに視覚障害者の転落事故防止というのが先に出てきますが、伝え聞いた話ではホームドアが完備された駅では飛び込み自殺や事故は皆無だと伺いました。これが事実だとしたら真っ先にやらないということが私には到底理解ができません。</p>
400	<p>埼玉でも都市に近い方は色々と宣伝方法も沢山あるでしょうが、山間部などの田舎ではあまり、強化という強化的な宣伝も見られず、ありきたりのうっかりすると見過ごしてしまいがちです。</p> <p>電車も田舎の人はなかなか乗らないので電車の中吊り広告などは見る機会もなく。車でないと移動できないという生活の中で、どうやって啓発活動を知るかというとなかなか難しいもの。</p>

	<p>いかに地域にこだわらず、啓発を進めていけるかを埼玉の中でも、都市、町、郊外と臨機応変に変化させてそれぞれの人たちが興味を引くような対策、啓発活動をしてほしいです。</p>
401	<p>埼玉でなぜ自殺者が多いのか不思議です。</p> <p>窓口で相談出来る人なら、最後思いとどまれると思います。</p> <p>それをやる事が出来ない人が自殺するので、役所の窓口ではなきこ、身近な所にあると良いと思います。</p>
402	<p>最後の拠り所であることを自覚して寄り添ってほしい。</p>
403	<p>県だけでなく、公務員全体が自殺問題に限らず自覚を持って仕事に対応しないと意味がないと思う。</p>
404	<p>最近人身事故が多いと思っていましたが全国で2位とは驚きました。これは至急真剣に対策を考えないといけませんね。どんなことで悩んでいる人が多いのか・・・一度きちんと調査してみないと本当の対策は考えられないでしょうね。金銭面の悩みだけでなくネット社会となり機械的で人間関係が希薄になっている昨今、確かに心を病んでいる人が増えて何を考えているかわからない怖さを感じます。世の中の移り変わりが及ぼしている便利だけど子供が育っていく過程で大切なものが失われている危機感を感じています。世の中もっとゆっくり穏やかに暮らす時間が増えなければ心身が疲れ切ってしまうのではないのでしょうか？大人も子供も自由な中にも誠実さや相手を思いやる優しい気持ちを持ってコミュニケーション大事にする社会になってほしい。TV番組の影響、夜間のアニメの表現の異様さなども人としての感覚に多大な因果関係があるのではないのでしょうか？スマホの影響も大きいと思います。原因は日々の積み重ねですぐ結論が出るものではない位、今の時代・これからの時代を生きる世界中の人が一度立ち止まり、真剣に考える時期に来ているのかもしれない。</p>
405	<p>最近学生がいじめによる自殺のニュースを聞き心を痛める機会が多くなっている。教育現場は見て見ぬふりさわらぬ神にたたりなしか。学校側はいじめは無かったと逃げの対応しかない。いじめを受けている者の心の痛みを見て取れない教師が多い責任放棄の教師が多すぎるのではないか。</p> <p>教師のレベル向上に努めるべきであろう。</p> <p>いじめを受けている者に対する対応としては安心して相談できるよう第三者機関による相談窓口を常設しておくことが重要。</p>
406	<p>最近のマスコミには自殺事案が多くなっているのを見ていましたが、こんなに多いとは考えませんでした。自殺の多い理由で私に考えられることは①日本の経済状況が良くないことと貧富の差が深刻になっている。②家庭の収入が少なくなっていて親も子供も希望が失われて</p>

	<p>いる。③行政の県民への生活支援が減少している。④私は埼玉県で生まれ育ってきたが県民性を考えると残念ながらそれは保守的、差別的、弱者いじめがありそれを子供の時から見てきた。自分としては埼玉において民主主義を制度として作り上げるのは絶望的に困難を感じるのです。</p>
407	<p>最近、良く聞く自殺問題。 いじめが大半を占めている様に思う。 学校や職場での窓口や県や市の自治体も、もっと窓口を増やした方が良いと思う。 寄り添うことが一番だと思う。</p>
408	<p>最近、自死する方の情報が多くなっているような気がします。安易に自死を選択する方が多くなっているような気もします。 でも、このような事柄を唱えていても仕方ありません。自死を考える方々を他人任せにせず、日ごろの様子から「ちょっと様子を変えたい」と感じたら、躊躇することなく、まずは声をこちらから発する。声を掛け続けている内に相手の気持ちもわかるかもしれない。自分の意見など言わずに、相手の気持ちを聞き出すことが肝要かと思います。相手の気持ちを聞き続けられる心境になりたいものです。</p>
409	<p>些細なことでも、気軽に相談ができる窓口があり、また、その存在を誰もがわかるような告知の徹底が大切だと思いました。</p>
410	<p>困っている人に対する支援も必要だが、人はどうして自殺に追い込まれるのか、自殺など考えもしないという人にわかってもらえることが重要だと思う。</p>
411	<p>困った時、悩んだ時、身近に簡単に相談できる場所があることが大事だと思います。</p>
412	<p>今回のアンケートで私自身知らない事が沢山ありました。もっと多くの人にこれらの事を知ってもらうために、パンフレットなどを色々な所に配置したりすると認知度も高くなるのではないのでしょうか。</p>
413	<p>今まで考えたことがない事項でした。今後関心を持っていきたいと思った。</p>
414	<p>今までの埼玉県の取り組み自体を知っていませんでした。 新聞・広報誌を活用して周知を強化していただければ幸いです。</p>
415	<p>国家財政の債務超過が積み重なっている一方で、社会保障額は益々増え続け、デフォルトが目の前をちらつく状態の中で、果たして我々年金生活者は生命を全う出来るのか…なんて考えますと、ときどき眠れなくなります。 そんな時、「これこれこうだから、心配ご無用」と何方か仰って戴けますと、大変心強く思います。</p>

416	高齢者の自殺対策も必要
417	高齢者の自殺の多さに驚いています。希薄になっている地域の人々との繋がり、単身者の孤独、病気等々、問題は多岐にわたり多様化していますので、難しい課題と思います。少なくとも地域での取り組みも（自治会等）積極的に検討してほしいと考えます。
418	行政の自己満足、そろそろ止めにしましょう。
419	行政としてすべきことは貧富の差の解消と、弱者を対等に扱うことができるような社会の構築だと思います。世の中にはいろいろな方がいて、誰でも生き生きと生活できる世の中を作るべきです。
420	行政で行うのは大変だと思うが通年で対策をとることと、企業等に対する違法就業等を取り締まることをさらに行うとよいと思う。
421	行政が手助けをしても、簡単に解決するような問題ではなさそうです。
422	行政が見守って呉れている事を実感出来る、あらゆる分野での行政の姿勢と施策が肝要
423	行政がおこなうべきこととできることには、乖離があるのではないかと。
424	行政・共済機関的な所での相談の充実を望みます。
425	広報やチラシ配布により相談し易いことを呼びかける。
426	広報に力を入れるべきに思う
427	公立学校が当たり前のように請求してくる、さまざまな『必要経費』とされる教材費などの周辺費用について、負担が大きすぎる。負担が多く、いざ請求がきて払えるかぎりぎり、支払いが間に合わなくて子供さんがクラスの中で『あいつんち払えない』と後ろ指指される。こんなちいさなことで、子供さんは疎外感を感じて自殺を考えたりするんです。ただ、相談所窓口で待っているだけでなく、もっと全体を眺めた対策が必要だと思います。
428	公的機関での対策は限界があるとは思いますが、できることから着実に進めていただきたいと思います。
429	公的機関でいくら相談窓口を設置しても自殺は防げないのではないかと。ゲートキーパー等が身近にいていつでも声掛けして信頼感を持つことにより心を開き自殺を防げるのではと思います。
430	公的機関があることをもっと宣伝すべき。

431	<p>公的な相談窓口勤務していた折、自殺しそうな方に何度かであい、その窓口をお教えしたが、つながらなかったと連絡があり、専門家ではありませんがと前置きの上、私がお話をそのままおききしたり、他を案内すると見放されたと思い、死を選びそうな方がいた。話を伺い私は解決のお手伝いをする事ができなりましたが、お話を聞いていただいたのであなたのために今日は死にませんと言う言葉いただいたことなどがとても印象に残っている。行政が行えるのには限界があるかもしれないが、安心して話をきいてもらえる場所が必要だと思う。</p>
432	<p>公園の整備などをして リフレッシュできる環境を作ってほしい。</p>
433	<p>交通事故者より多い自殺者。 なんとか減らしたいのは、多くの方が考えているのでしょうか。 もっともっと、対策欲しいですね・・・・・・・・。</p>
434	<p>交通事故死も多いですが、自殺者の多さには更に驚きです。悪とまでは言えませんが、自殺と言う選択は正しいことではないことを深く伝える必要があります。宗教的アプローチも有るのかもしれませんが、私の中では馴染めない。しっかりした、きのおけない相談相手の存在が大切ですね。</p>
435	<p>交通事故死と自殺が死因の過半数を占めている中で自殺対策は非常に大切です。私は、幼少期の家庭環境（両親の不和）により何回も自殺を試みました。今私があるのは信頼できる学校の先生と友人のおかげです。学校の先生への研修や学童期からのいじめにや自殺に関する教育がとても重要だと思います。</p>
436	<p>語り合える環境と場づくりが重要であり、常に広報する必要と体験としての疑似的相談会を行い、語ること、聞くこと、多くの方の交流による、自由に話せる、主張するを理解していればよいと思う。</p>
437	<p>孤独化させないように、いろんな仲間づくりができるサークルを作り、積極的に入会できるように支援する。</p>
438	<p>個人の問題なので役所が扱う事に違和感を感じる</p>
439	<p>個人の心の葛藤は分かり難いが、学校やクラブや会社等ではイジメやパワハラ等は他者が分かるものです。 それらに目を向ける体制や環境づくりが大事だと思います。</p>

440	<p>個々個別対応が必要になるので、まずは、そういった状況になったときの個々人自身が心得ておかなければならない対処の仕方についての啓発。さらに、予備群に対し近くにいる者が気づき、サポートできるよう、社会で支えることができる環境づくり。該当者が特別視されることなく、あたりまえに相談できるような社会。</p>
441	<p>限られた財源の中で対策を充実させることは難しいと思いますが、体制作りに加えて、なんといっても周知が大事だと思います。制度を知らずに利用できなかったにならないよう。</p>
443	<p>現在、自殺が多いのは社会の制度が悪いと思います。</p> <p>私の子供の頃はいじめはあり、又、ケンカ等は良くあり、それでも自殺等はなく時代の流れ（社会の変化）で世の中が変化して環境が悪くなっているのではないかとおもう。</p> <p>特に学校では生徒を守る風潮では無く、教員を守る風潮が強くあると思います。</p> <p>小さな命はかけがえがなく大切に守るのが学校・教育委員会の指導ではないですか。</p> <p>私は少しでも子供達の日常の行動を見て頂き情報を共有化して自殺防止に取り組む行動をして頂きたいとおもいます。</p>
444	<p>見守っている家族に対する支援が一番だと思う。でないとその家族もやられてしまう</p>
445	<p>県民にこの種の意見を求めることは必要だとは思う。</p> <p>しかし、その前に政策立案者として、行うべきことをしているのか否か疑問に思うことが多い。</p> <p>すなわち、計画策定手法をしっかり習得しているのだろうかと心配することが多い。</p> <p>現状の把握⇒課題の把握⇒課題解決のための計画策定。</p> <p>先ず現状の把握ができてない場合が多い。</p> <p>「埼玉県の現状」「優れた他県の現状」「外国の現状」「自治体以外の団体等の活動の現状」等々を把握することが最初の重要な一歩です。</p> <p>現状を把握すれば、課題を導き出すことはそれほど難しくはないでしょう。</p> <p>課題は分かっても、計画は、創造性が必要であり、計画の良し悪しが生ずるでしょう。</p> <p>長くなりましたが・・・</p> <p>県民に問う時には、少なくとも、広範な・・・外国の例も含む広範な「現状把握」の結果を示すことが必要でしょう。</p> <p>できれば「課題」も示した方がよいでしょう。</p> <p>皆さんの活躍を期待しています。</p>
446	<p>県内の自殺者の実情の情報提供の充実</p>

447	<p>県庁では昔から自殺者が多いと聞いています。</p> <p>県公務員のみでの自殺者の統計も出したほうがよいと思います。</p>
448	<p>県単位で色々に対応しているようですが、市町村単位でもっと自殺予防のPRを行った方が 良い、更に相談窓口のPRも必要、又「ゲートキーパー」の数を増やす事。と思います。</p>
449	<p>県教職員への自殺予防指導の徹底</p>
451	<p>県や市の相談員、窓口の人で他の部署から回されてきて全く心のケアの知識がない人が見 受けられる。組織を整えても魂のない窓口相談員は最悪なだけ。気配り寄り添う気持ちがあ る人・人物を見極めて配置してほしい。志、知識がないにしても専門の研修を受けさせて真 剣に仕事に取り組ませてほしい。</p>
452	<p>県の役人にやれることは（やるべきことは）、上記「質問7その他」の記述の如く、最初に 当事者と接する可能性のあるところに対する注意喚起およびそこからしかるべき専門家への 誘導のシステムを構築することではないか。</p>
453	<p>県の自殺者数が全国で2番目に多いのは看過できない。国をあげて、防止に取り組む必要が ある。年代、原因、場所などを分析し、県は自殺者数を下げるための施策が必要である。実 効性がないのであれば、条例をはじめ、議会、知事が主導で取り組むべき懸念事項である。 努力義務ではなく、県民のために県民のいのちを繋ぎ止めるような取り組み方、広報の仕方 があると思う。</p>
454	<p>県として力を入れていただくのは当然として、身近な市町村がもっとPR活動をした方が良い</p>
455	<p>県としての対策は難しいと思いますが、親身になってくれる、相談できる場所を作る事だと 思います</p>
456	<p>県として、自殺した者又は未遂の者に対して、パワハラ・いじめ・長時間労働等、客観的に 見て明らかに悪質であり、自殺の一因となりうるものをした場合に、未成年・成人・個人・ 法人問わず罰則付きの条例を作るべきです。</p> <p>また、いじめを助長する教諭・いじめを見て見ぬふりをする教諭・いじめがあるのに見抜け ない教諭を分限免職にすべきです。</p>
457	<p>県でも市でも、世間で身近な友人をつくるよう必要性の記事を広報誌に記載する。 そして、悩みがあればここに相談をと・・・相談窓口を列記する。</p>
458	<p>県が中心となって取り組む問題ではないと思う</p>
459	<p>県が自殺対策をしていることや相談できる場所があることを、県民にもっと知らせてくれれ ばうれしいです。また家庭でも学校でも、命の大切さや人を思いやる気持ちを子供たちに教</p>

	育すべきだと思います。指導する立場の人たちには、マニュアルのようなものがあれば適切に行動、判断ができると思います。
461	健康不安にしても、生活苦にしても、身近な人が相談に乗れるようにならないか？
462	警察の人が 少なすぎる
463	経済的支援を行う。
464	景気も悪い中、各種自治体や民間で相談できる対策を講じて欲しいと思います。
465	景気が悪いのが、諸悪の根源だと思う。働きたくても低賃金でこき使われる。格差が広がりすぎていて、夢や希望を持たない人が多いのだと思う。また、障害者のいる家庭は、仕事をするにしてもたくさんの制約があり、なかなかうまくいかない。もっと手当を厚くしていただかないと、障害者のいる家庭＝不幸と言われても仕方がない生活しかできない現状がある。夢も希望もなく、絶望しかなければ自殺という言葉が頭をよぎるのは仕方がない。心にゆとりが持てるような世の中、生活が出来る状況にならないと、どんなに話を聞いてもらったところで、その場しのぎにしかならないと思う。
466	形式的に自殺対策を実施するのではなく、時間がかかるが、人間本来の「自律」を醸成するため、具体的に「死」を考える時間を、学校教育に導入すること。 つまり、ゲーム機や動画の普及により、死は一時的のもので、再生できるという思想が蔓延している。 死が苦痛を逃れる手段になっているという恐ろしさを心底から理解させなければ、真の解決策にならない。
467	形式だけととのえても、解決にはならない
468	啓発活動も必要だと思うが、本当に悩みを抱えてしまっていると本人から相談することは難しい状況かと思うので、周囲が早めに気づいて対応できたら、いいのかと思います。
469	駆け込みで相談できるしくみを実施してほしい
470	近年、交通事故より自殺者数が多くなりました。いじめを始めとする社会現象でもありますが、もう少し小さなことも周りが注ししていれば、防止できる場合もあったと思われます。弱い人は一人で悩む傾向があり、外に向かって相談することは少ないと考えます。その状況からどのような対策が有益か思考することが大切です。
471	教育の場だけでなく、いろいろな機会で「命の大切さ」を発信することが必要だと考えます。

472	教育の限界、家庭の機能不全を打破するためにも、絵画療法、音楽療法など芸術療法やプレイセラピーを積極的に学校教育や、家庭教育支援に取り入れてほしいと願っています。学校の教師に託すのではなく、外部講師を入れたり、常勤の心理士、カウンセラー、療法士を教育機関、相談機関に複数名入れることを今後もさらにお願ひしたいです。
473	求職、生活苦などを「ワンストップ」のセクションを市役所に設置し、市民・県民に周知させては如何？（釧路市の例）
474	気軽に電話等で相談できるといいと思います。それを広めてもらいたい。
475	気軽に電話で話ができる回線を作ると良いと思います。
476	気軽に相談できる体制作り
477	気軽に相談できる窓口の設定と周知を図る。
478	気軽に相談できる窓口のようなものがあればと思います。 電話でもよし、面談方式でもよし、場合によっては匿名でもしてほしい。
479	気軽に相談できる環境を整える
480	気軽に相談する窓口を広くみんなに知らせる
481	気軽に、身近に相談できる（電話などでも可）窓口を作り周知する（県庁内に窓口を作る）
482	期間や時間にしばられない相談窓口が必要。この日程だけ…とかこの時間帯だけ…のような窓口では生活時間が合わなければ連絡できないと思う。 相談や内容、状況別にこんな窓口があるというような宣伝も必要。
483	机上の対策ではだめだと思う。 全国で2位という大変な事実を真剣に受け止め、自殺が個人の問題と捉えるのではなく、県をあげて対策を練らなければ解決しない。 自殺は社会の病気であると思う。 官民一体で現場の意見を取り入れながら早急の対策委員会を立ち上げて行動を起こしてほしい。
484	企業に対して、心のケアを呼びかけてほしい。
485	甘えられる現代日本がいいのか悪いのか判断できないが、世界中を見渡すと、甘え過剰も罪作りではなかろうかと感じる時がある。日本人の基本教育を基礎から考え直す必要がある。
486	学齢期は学校や親の管理下にあり、発見もサポート体制もある程度充実してきているが、一人暮らしを始めたり就職した後、周りとうまく折り合えずに挫折し、かつ一人で抱え込んで

	<p>しまい手遅れになる事が少なくないように思われる。職場に悩みを相談できる雰囲気や部署を作らないと、適応できない若者が今後増えてく時代になってきていると感じる。</p>
487	<p>学生さんのいじめによる自殺のニュースが 一番痛ましいので、 家族の声かけは勿論、学校カウンセラーの充実をはかってほしい。 20年近く前、講習を受けたが、引越し等で最後まで出られなかったが、養成はやるべきだと思います。 専門家と普通の人の方の意見があるほうが、まともになるように思います。</p>
488	<p>学校時代からシステムがあることを周知させて欲しい</p>
489	<p>学校や職場にカウンセラーを配置し、心を開けるような雰囲気を作ってゆく必要あるように 思います。</p>
490	<p>学校や職場などの組織内に相談窓口があっても利用しにくい。独立した機関でいつでも無料で相談できる相談室、本人が安心できる温かい対応ができる相談員を提供してほしい。</p>
491	<p>学校や職場とは、組織が別な相談機関があると相談しやすいのでは。 本当は、家族に相談するのが一番だと思う。特に子どもは。その為には、親もベストな方法を勉強する必要があるかもしれないと思います。</p>
492	<p>学校や職場で取り組む。</p>
493	<p>学校や仕事をいつでも休めるように特別休暇にする。</p>
495	<p>学校の先生たちの問題も多く取り上げられており、子供の教育が不安</p>
496	<p>学校なら先生がもっと子供に目を向け、先生から気付き親に教えてほしい 中々気づく先生はいないからまた、地域の相談窓口をもうけるならば、その方がどちらの方が、住んでいる場所や経歴、男性女性かを出してほしい、近所の人だったら相談窓口を作っても意味がないから、都内から呼び寄せたり全く違う地域から要請してほしい</p>
497	<p>学校でも会社でも地域でも、気軽に相談できる環境があるといいと思うが、なかなか自分のことをさらけ出して、プライバシーまで説明はできないかもしれない。</p>
498	<p>学校でのいじめや職場でのハラスメント行為など、自殺まで追い込まれる社会はおかしい。 もっともっと大きく捉えて、街頭での活動や各種施設、学校、会社、商業施設などなど張り紙や相談窓口のわかりやすい案内が必要。 県や市がどれだけ真剣に向き合っているか疑問です。先日の川口市の学生の自殺も、いじめが原因と言われているし、自殺の動機が他者や企業にあるのなら、原因究明や関係者を徹底的に調べさらけ出し、世に問うべきだと思う。 埼玉県を取り組みを全国のベンチマークになる様な取り組みにして下さい。一県民として、協力出来る事があれば積極的にします。</p>

499	<p>学校で、いじめの加害者が制裁を受ける制度を設けたほうがいい。幼稚園や保育園の段階で加害者となる子供について、先生や保育者が親に遠慮して何ともなかったようにふるまっているのが問題。その子たちが、小学校→中学校→高校といくつになっても問題児となつてまわりに迷惑をかけている。なにか問題がおこったときに、まわりの保護者はみな「やっぱり」と思う。先生たちが見て見ぬふりをしているのがいちばんの問題です。そして、その子たちが大きくなり、まわりが受け入れなくなると自殺したくなるのではないのでしょうか。だから、いじめ放置は、その子たちのためにもならないのです。</p>
500	<p>学校で、「いじめ＝犯罪」「いじめを絶対に許さない」教育を時間をかけて丁寧に指導して欲しい。</p> <p>いじめは恥ずかしい・カッコ悪い行為だと言う事を幼少の内に教育して欲しい。</p>
501	<p>学校がらみの自殺は常に後手になって言い訳ばかりの印象が強い。教育委員会だけでなくもっと直接の当事者も公表して責任を持たせるべきだ。</p>
502	<p>学校、医療、交通費の無料化と生活困窮者の全面的支援を行えば、自殺者はほぼなくなる。</p>
503	<p>格差社会、貧困などを考えない社会・・・とりわけ国会議員に良く勉強してほしい。</p> <p>自分たちがやっていることが、そのことにつながっているという自覚が足りない。</p> <p>その中で、這い上がろうともがき、蹴落とそうとすることが起き、置き去りにされている人が増えていること。必要のない憲法改悪などを優先していることが根源です。</p>
504	<p>各市町村に、相談窓口を、役所に、作って欲しいです。気軽に、相談出来る窓口を、作って欲しいです。</p>
505	<p>解決できる、現実逃避としての自殺なら、話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になりそう。相談する場所が充実していればいいのかな…</p> <p>重い病気、治らない病気ですら、他人に迷惑かけたくないと自殺する人はいるんじゃないかな。相談されたらなんと言えよのだから。思いとどまってもらえるように、言えるのだから…と思いました。</p>
506	<p>会社員時代何度かメンタルヘルス研修を受けたが会社、学校等での教育はあまり効果がないように思われる。むしろ可能性のある人をいち早く探し出し防止に努める具体的しくみが強化されればと思う。(ネット相談、社会的弱者へのフォロー等)</p>
507	<p>我が家では、玄関先に青色の電球を点灯しています。</p> <p>人間の心を落ち着かせる色だそうで、青色のLED電球を夜間に点灯しています。</p> <p>駅ホームの端でも点灯しているのを見かけます。</p>

508	<p>過労死への対策もそうでしたが、全く功を奏さないと思います。なぜならその原因、本質への問題が解決されないままなので。アメリカの心理学の世界では競争社会、年俸制などがもたらすいじめの構造が立証されていて、その解決策が進んでいるかはわかりませんが、日本も心理学的、構造学的に対処を考えてほしいです。被害者に向けての対処だけでは問題が解決しないです。なぜ、いじめが起こるのかは、TOPの絶対的な権力、（たとえば学校もそうです）が原因。企業では、社長の圧倒的な権力が原因だそうです。そうしたことを周知して行ってほしいです。</p>
509	<p>過去に自殺を本気で考えた人などに何がきっかけで自殺をしなかったのか聞いてみたら良いのではないのでしょうか。</p>
510	<p>家庭内で日常の会話環境、時間が必要で事件事故があった時例をあげて話し合う事も大事だと思う。自殺予防には子供の時からやしつけが重要で、ある程度の打たれ強い我慢する自己主張できる子供になる様親が教育する事が大事と考える。</p> <p>親が子供を守ってやると子供が察すれば相談に乗るのでは 問題解決は学校だけに頼るのではなく相互の家庭や時には警察権力を使って強い意志で臨むことが重要と思う。</p>
511	<p>家庭、学校、職場、近隣それぞれにわずかな兆候を見逃さない環境作りが大事</p>
512	<p>家族がゆったりと構える。うつの時 妻の言葉がかなりの救いになった。何とかなるわよ。その一言でかなり気が楽になった。心のわだかまりを吐き出す。河原で大声で叫ぶ。</p> <p>人間は苦しいだけでは 死のうとは考えまい。</p> <p>孤立した時将来の展望が長く見いだせない時 死を考えるのであろう。仲間を作ること。しっかり話を聞く医者を探すこと。薬だけの医者は避ける。</p>
514	<p>何処にいても、どんな者でも気軽に相談できる施設の拡充をお願いしたい。また、公衆電話からはお金を入れずに、相談窓口につながるシステムを構築してほしい。利用頻度が低い公衆電話の新たな使い道としても有効になると思う。是非、公衆電話を有効利用してほしい。行政が電話代を負担し、公衆電話の存続にもつながると思う。お願いいたします。相談回線は自殺以外にも電話相談できる仕組みをお願いします。</p>
515	<p>何故埼玉県は自殺者が多いのでしょうか。相談できる相手、場所があれば少しは減るのではと思いました。</p>
516	<p>何にもしていないと思ってました。</p> <p>一人で15年も悩み 今 生きていることを後悔しつづけています。</p>
517	<p>何か役に立てることがあれば、協力したい。</p>

518	<p>駅やネット（検索サイトや動作サイト等）に当該の広告を見たことがありません。</p> <p>悩んでいる人が気づきやすい場所（学校や駅、ネットなど）に普及啓発をしないと意味がないのではないかと感じました。</p> <p>「いじめ」「自殺」「不登校」のキーワードでぐぐったら対策ページだけでトップ10を飾るぐらいになってもらいたいものです。自治体のHPなどでいくらPRしても効果薄と思います。</p>
519	<p>駅のホームに対策ドアを設置したほうがいいと思います。</p>
520	<p>駅のホームドア設置は急務。</p> <p>つい、ふらっと飛び込みたくなる気持ちは抑制できる。</p>
521	<p>駅のホームドアは、早く全駅に広がって欲しい。</p> <p>子供への教育として、自殺の前に逃げて良いことを教える事も大切だと思う。</p>
522	<p>駅のホームドアの整備を急いで欲しい。</p>
523	<p>駅での飛び込み自殺の報道が、特に埼玉県で多いように思う。電車を利用する多くの人および鉄道会社に迷惑がかかるだけでなく、自殺者の遺族が多額の損害請求をされるという実情をもっと声を上げて報道すべきだと思う。遺された家族に心労以外に莫大なお金がかかるということを知れば、思いとどまる人（特に学生）はいるのではないだろうか。</p>
524	<p>一般論であるが、学校や社会（会社）のいじめなどからの自殺に対する対応は、プライバシーの問題などもあって大変閉鎖的であり、秘匿性が強くて、抜本的解決の手が打てない。</p> <p>学校も社会も参加して国民的な議論を活発化すべきと思う。</p>
525	<p>一度自殺しようかと思ったのですが、その後のことを考えると必要以上に迷惑をかけてしまうと考え（飛び込みも首吊りも）、当時は「生きる術もなければ自殺する術もない」ような状況で、体重が10kgくらい一気にやせたのを覚えています。</p> <p>現在の処方薬では「自殺は非常に困難であること」も存じています。</p> <p>しかし、自殺したい人の気持ちはケースバイケースですが、やはり後先を考えずに自殺してしまうように思います。</p> <p>友人を自殺で失ったこともあり、他人事のように思えません。現在は自殺願望もなく、親しい友人が多くいるので寂しさを感じませんが……というところです。</p>
526	<p>一人一人を大切にする家庭、学校、職場、地域、世の中であってほしい。</p>
527	<p>一人一人の心の中まではわかりにくいので非常に難しいと思う。</p>
528	<p>一人で抱え込む事がいけないので気軽に相談できる電話窓口メール窓口を増やすべきだと思う</p>

529	一人で考え込まないような方法があれば良いとは思いますが、具体的な方法は考えつかない
530	一昨年、妻が自殺しました。
531	一口に自殺と云っても、その原因は実に広く、多種多様であるので、簡単には論じられないと考えます。つまり、事業等の失敗から学校内におけるイジメなど様々ですので、一概に一括りにはいかないと思います。難しいですね、しかし、ここ数年にわたり自殺者の数が減少しているのをみると、県の取り組みが的を得ているのだと思います。今後も引き続き精力的に取り組んで下さい。そして、埼玉県の自殺者の減少率が一番になるように頑張ってください。
532	医療機関との連携もあっていいと思う。
533	医療関係者が鬱病症状の相談者を見落とす話を良く聞く。教師が暴力被害の生徒を見落とす話も良く聞く。死ぬほど「生きたい人たち」に一番近い人たちがもっとも多忙だ。行政は一方通行になにかをやらせるばかりで手を差し伸べない。窓口にたどり着かない人のほうが多いのに。
534	ワーキングプアの実情を変えない限り自殺者は減らないと思う。所得は減る一方で税金が増え、もらえるかもわからない年金にナンボも取られていく今の若者は辛いと思う。また、職場や学校のイジメも第三者機関の抜き打ち監査（難しいだろうけど…）を実施するべきだと思う。
535	よく電車で飛び込みがあった時に馬鹿だなとか電車が遅れて迷惑とか声を聞くが本当に本人の悩み事気持ちがあつても理解をしてくれる一時的な逃げ道があればと思う
536	宅配業の問題がクローズアップされています。仕事が増え続ける一方で収入が減ってゆくことは、ひとつの大きな要因と思われます。単に貧困問題として片付けずに、貧富の格差を生みやすい経済循環に目を向け、根本的な解決を図るべきではないでしょうか。
537	やはり幼いとき（小学生）の頃からの教育の場で繰り返し「命の大切さ」、「生きる意味」などを教育していかなければ、意識は変えられない。 自分が、カードローン（多重債務）で苦しんでいたとき、生きていればこそ何とかなると気がついた。他人には言えないが、忘れられない状況だった。
538	やはり身近な周囲の者が変だ？とサインに気付いたら、救いの方法を考えてあげられるよう（国民全体で）自殺予防に繋げて行ければ良いと思います。
539	やっているアピールだけでなく中身のある政策を行ってほしいと思う。

540	もっと対応できる窓口の門戸を広げてください。土日祝日が対応できないのは致命的なウィークポイントだと思います。
541	もっと深刻になる前の相談出来る窓口があったらと思う
542	もっと効率よく、県の施設を利用しPRしてほしい。
543	もっとオリジナリティを強く訴求した対策を展開して頂きたい。
544	もう少し、学校側で何とかしてほしい。 学校側に言っても、何もしてくれないと思うから。
545	メンタル的にも体力的にも金銭的にも、どん底を経験することは、どんな人にもあるかもしれせん。その時、サラッと力になる行動をしてあげられる人がいると気分も持ち直すかもしれせん。
546	メンタルヘルス対策の強化 Black 企業の取り締まりなど
547	メンタルヘルスをもっと実効性のあるものにすべき、 また、貧富の差を縮めるための方策も重要
548	まず児童相談所が電話料金が有料がだめだと思う。大人はともかく、子供はお金がないのだから、無料にしないと相談もできない。 まず、これだけは改善してください。 あとはとにかく無料で相談できる窓口をたくさんつくるのが大事。下手にひとばかり雇って税金の無駄使いはやめたほうがいい。
549	まずは相談。相談できる体制、相談できる場所があることを当人が知っているかどうかが大事故なので、普段からこのような機関でこういう相談を受け付けています…という普及啓発しておくことが重要かと思う。相談の内容に対して、実際の取り組みを行っているか、その取り組みが効果があって当人の助けとなるかも重要。言葉による相談だけで終わってしまわないように、実際に助けとなる取り組みがあってこそ！だ。そして、自殺をしようとする人ができないような仕組み、例えば駅でのホームドアの設置により、電車に飛び込むことができなくなったというような、自殺したくてもできなくなる仕組みが多くなれば、自殺者も減少するのでは。高層ビルの屋上からの自殺防止に、屋上への出入りができないとかも実際に行っていますよね。電車の線路の踏切も、踏切自体を無くしていく方法にするか、それとも踏切ガード柵を今のよりもより効果のある、信号が鳴り出したら絶対に中に入れない方式にするとか。
550	まずは駅のホームに是非、柵などで予防を。

551	<p>まずは、生活が成り立つための支援および人間関係「あらゆる世界でのいじめ」をなくす対策が一番必要と思います。</p>
552	<p>まず、自殺を物理的に防げるホームドアなどは、是非なるべく多くの駅に設置されてほしいと思います。特に東上線は、人身事故が多い路線と言われているので、快速や急行が止まらずに高速で通過する駅などは優先的に設置されてほしいです。</p> <p>学校でのいじめが原因の自殺は、比較的対策がしやすいものだと思うの。徹底的にいじめの根絶を目指してほしいです。子どもたちに「いじめはよくない」とただ伝えるだけでは、解決しないと思います。先生方、特に中学校などは部活動の顧問の仕事もあり激務だというのはニュースなどで知っていますが、生徒の異変に気が付ける余裕・生徒が相談や報告に行きやすい時間や雰囲気を持っていて欲しいです。そのためには先生方の労働環境について考え直すことも必要かと思います。</p>
553	<p>まさか埼玉がワースト2にランクされているとは思いませんでした。どういったことでもいから助けになる場所が必要だと思います。いじめに関しては教育委員会や教師以外にもっと簡単に子供でも相談できる場所や人を増やすべきだと思います。</p>
554	<p>ポスターを至る所に貼る。</p> <p>自殺を思い留めさせるようなポスターを小、中、高校生、一般の人などに書いてもらうそのポスターを目に付くところに貼る。</p> <p>思いは通じると思います。</p>
555	<p>ふらふらっと自殺をする。そんな人は自殺対策としての人ではなく、ふだんからおしゃべりできるひとがいることの方が大切かもしれない。相談に行く人は自殺をしない。あるいは格好つけている。</p>
556	<p>ブラック企業の摘発、改善をさらに対策してほしい。抜き打ちの調査、簿冊の確認、職員への調査など。表面上取り繕って摘発を回避しているところはたくさんある。実際今の自分の会社がそうで、一度県のホームページにも掲載されていたが、とにかく隠そうとするため、自殺手前まで追い込まれた職員や家庭を壊された職員がたくさんいる。</p>
557	<p>プライバシーが守られるのか、情報はきちんと管理されるのか、誰にも知られずに無料で相談できるのか、相談しようと思った時にそれらが間違いなく安心だと思えるような周知の方法が必要です。</p> <p>勇気を出しても信頼できずに行けないのです。</p>

558	<p>ひとりでも安全で、静かで、空がきれいで緑や花がたくさんあるところが、みんなの近くにあるといいと思う。</p> <p>死にたくなかったことのない人がいるのだろうかと思う。</p>
559	<p>ひとつの理由で人が自殺することは、ほとんどなく、3から4くらいの複数の原因が連鎖して自殺にいたることが、調査研究で分かっている。</p> <p>相談の窓口の周知徹底と自殺予備群の情報を関係者で共有し、連鎖を途中で断ち切る体制を構築して欲しい。</p>
560	<p>ネットなどで気軽に相談できるツールが必要だと思います。</p>
562	<p>なんで自殺してしまうのか、本当の裏の意味はなんだろうか。周りから見るとそんな簡単な理由で死んでしまうのか。もっと、そんなことに悩まなくてもいいんだよ。とか、そんな悩みで死ぬ必要はないということを自殺者が思わないような仕組みづくりが大切かと思えます。</p> <p>死んだ人の遺書だとか、手記を公表して匿名でもいいからなんで自殺したのかを徹底的に洗い出し、周知するといいかと思う。</p>
563	<p>なかなか相談する場所が見つからない人が多いので、もっと積極的にPRすべき</p>
564	<p>なかなか心を打ち明ける勇気もなく、自殺を選んでしまうことに無念さを感じます。打ち明けるにも今の世の中では自分のことで精一杯なのが現状です。</p> <p>カウンセラーの輩出をもっと鮮明に打ち出す取り組みに期待します。</p>
565	<p>どんな窓口対応・支援・啓発活動を行っても自殺を考えるまで陥っている人にとっては、そこまでたどり着く余地はないと思う。自殺ができない物理的な環境作りや様子の変化に気づき、少しでも話を聞けるゲートキーパーとしての意識を高めることに尽きると思う。自殺を考えている人以外はみんなゲートキーパーであり、窓口対応・支援・啓発活動はそのゲートキーパー向けに行うべきと思う。</p>
566	<p>とにかく明るい、健康的な、また身近になんでも相談できる窓口または電話の窓口があること、勿論24時間体制できる施設？を沢山設けてほしい。</p> <p>子供でも大人でも気楽に入れる施設？いきて居る楽しみを県民に与えてほしい。</p>
567	<p>とにかく、相談が一番。「ゲートキーパー」の養成が不可欠と思う。</p>
568	<p>とどのつまりは、自分自身の問題で親にも言えないことで、相談しようもないこと。</p>

569	とても難しいことだと思います。行政の窓口は、これとは思えるような人材がない。市の相談窓口なども、何か熱心ではないし、ただ、自分の仕事をこなしているだけの感じ。親身ではない。人々に余裕がないのか、自分のことだけ、よければいいという感じ。例えば、クレーマーなどは、本当は、傷ついて困っている弱者のような気がする。自殺者は、高齢者が多いので、高齢者の孤独を解消するしかないのではないか。地域のサロンなど、もっと活用できたらいいと思う。
570	どこに相談をしたらいいのか、話を聞いてくれる機関の窓口がどこなのか、パンフレットや持ち帰れるリーフレットを色々目につくところ（スーパー・コンビニ・ファーストフード店などにも）に置いてあればと思います。身近な人に相談できたら自殺なんてしません。相談する窓口にたどりつくまでが大変すぎます。
571	とくに子供の自殺が増えることに悲しみを覚えます。 競争社会で心に闇を持ち、人を信じることもできず、イヤなことがあるとすぐに死を選ぶ子 ことしかできない、子供の選択肢の狭さをなんとか周りの大人が対応していける仕組みづくりをしてほしい。
572	どうしたらいいのかわからない
573	テレビ、ラジオ、広報などできる範囲の費用で周知していくべきです。
574	デリケートで、難しい問題で、コメントのしようがありません。
575	テーマが重いためにPRをしにくいかもしれませんが、対策自体あることを知らなかった。 専用部署をすぐに設けて埼玉県各市町村や自治体と協力しないといけないと思います。全国 で二位の自殺者の県と思われるのは県民として辛いし、そこまで冷たい県民性だとは思われ たくない。もっと予算を立てるべきです。ちょっとショックでした。
576	ちらしやポスター、ラジオでよく呼びかけていると思います。私たち家族は普段からよくそ ういう話をしているので、気づきます。子供たちも県は頑張ってるなあと思っています。で も、こういう家族は2割もいません。自殺を考えていた人が気づけているかどうかだと思 います。一度自殺をしようとした人にも気づいていたか聞く必要があると思います。
577	ちょっとしたきっかけで防げるのではないか！ 昔のようにお節介を焼いたり声をかけるオジサンやオバさん達が少なくなっているのも自殺 者が増えている要因の一つではないか。

578	<p>ちゃんとやっていると思えないから、自殺者が多いと思う。</p> <p>死にたい人に無理に死ぬなと言うのも酷だと思う。</p> <p>生きたい気持ちにさせられるなにかがあるといいですね。</p> <p>今は息苦しい世の中だと、役人が把握したらいいです。</p> <p>その上で改善策をさがすべき。</p> <p>お金をかけず、負担にならない程度に、頼れる存在がいれば、なんらかの救いにはなるかもしれない。</p>
579	<p>たとえば家族や親類に相談しても結局は本人が自覚することであるし、アドバイスは完全ではないし、本人の心を覗くことはできない。見守りの支援は抜け穴だらけ、自殺をしたいと思えばどんな物理的柵さえ超えられる。心の鍛錬には書物や新聞、環境を振り返るなど自ら能動的にならない限り難しいのではないか。</p>
580	<p>たとえばうつ病などは適正な薬を服用することで最悪の事態を防ぐことが出来る。</p> <p>そういうことを教育の現場で小学生の高学年位から、児童・生徒に教える・伝えることが大切であると思う。また、家族や先生とかでなく業としてのカウンセリング者でもない人の起用、高齢者の活用によりちょっとしたことを相談出来る人を市区役所などに待機させたり、電話対応させたりしたら良いと思う。自殺を回避するか否かはほんの紙一重の差のような気がする。</p>
581	<p>多重債務者やうつ病の方に対し公的機関の支援が必要と考える。</p>
582	<p>それぞれの立場で、地道な努力が大切だと思う。</p>
583	<p>それぞれの人達の悩み相談を受け入れてくれる窓口をオープンにしたり周りの人が気にかけてくれて気軽に相談出来るような体制でしょうか。難しいですね。</p>
584	<p>そもそもの埼玉県内の自殺に対する統計や分析を見た事が無いので解決策もたてられないのでは？と思う。</p>
585	<p>そもそも、がんじがらめの集団生活を強制する日本社会が良くない。逃れられない恐怖が生じるから。少子化なのだから、学校もクラス制度は廃止して、全国の校舎で授業が受けられるような単位制にすべきではないか。それにイジメという言葉ではなく、暴力恐喝といった犯罪の名称で呼び、割に合わないくらいの重い罪に問われるくらいにすべきである。</p>
586	<p>ぜひ積極的に行ってもらいたい。</p>
587	<p>スマホなどの相談アプリ。</p>
588	<p>すすめていただきたい。</p>

589	さまざまな生活上の悩みが、気軽に相談できる体制なり、制度の浸透が進むといいと思います。
590	こんなに多いとは思わなかった。混沌とした時代、いろんなことで悩んでいる人が多すぎるということだ。もっと人に寄り添う社会を作っていかなければならないと思う。近所の子供におはようと挨拶をしたら、不審者と通報されるような時代だ。なんとも悲しい現実。人との繋がり、連携のない社会が、孤立を生んで行く。町内会などの小さなコミュニティからご近所さんのことを知ることが大切になってきているのかもしれない。
591	こわくて考えたくない話だが、大切な対策だと思う。
592	これから増加が心配なのは高齢者の自殺・・・自分も年を取って何もできなくなってきたら安楽死したいなと漠然と思います。介護殺人にもつながるかもしれませんが単純に若い人の自殺であればゲートキーパーで良いのかもしれませんが・・・
593	この世の中、自殺したい気持ちもわからないでもない。私の回りの話でも、警察に相談、市役所に相談したけど意味がなかった…との話を何人かから聞いている。冷たい時代になりましたね。要するに、みんなが本気で解決しようとしてないのでは？表向きな人が多すぎるだけでしょ。
594	このところ池袋線が運転見合わせになることが多いと感じています、自分に出来る自殺を防ぐことがあればしたいと思います
595	ここ数年で、成人の自殺率が下がってきたが、子供の自殺率は横ばいだということを新聞で知りました。もはや、学校だけでは対処しきれなくなっているという現実を感じます。深く悩んだ時に、道が開ける手段はまず誰かに話すことができる環境づくりがとても重要なことであると、自分自身の体験から思います。今の時代、ネットで相談できるシステムでもよいかもしれません。
596	ここ最近、鉄道への飛び込み自殺が多い気がします。鉄道高架、ホームドア設置を強く希望します。
597	こころの病気は現代病といえると思います。ひとりで悩まなくて済むような、誰かに話せる相談できる窓口が身近にあるといいと思います。まわりが気づいてあげられるといいと思いますがなかなか難しいですね・・・
598	ゲートキーパー講座を定期的で開催、その都度、相談にも応じる体制を作る。
599	ゲートキーパーはボランティアではなく役所の人ができることにし、この際個人情報の領域にも踏み込んで活動する。また踏み込んだ行動ができるよう権限を持たせる。権限を与えなければ結局成果なし。

	教師にも昔の先生のような役割を与える。先生の発言をもっと強めなければよい教育はできない。強いては自殺防止にも資することになる。
600	ゲートキーパーの養成課程、現在の人員などについて概要を知りたい。
601	ゲートキーパーの養成の講座をなるべく作り自殺防止を呼びかける運動に繋げるのはいいと思います。
602	ゲートキーパーの養成が必要です。相談できる相手がいないから、最悪の結果になることでしょうね。誰から声をかけたら、考えが変わるかもしれない。
603	ゲートキーパーの取り組みは有効と考える。用語だけ先行させずに、実際に普及するような取り組みを実施し、効果を測る必要がある。
604	ゲートキーパーのことを始めてしりましたが、行政としてはこのような方々の養成が自殺防止には最も有効かと思います。
605	ゲートキーパーに関心ある。
606	ゲートキーパーという言葉を知った。自殺するぐらい悩んでいる人はなかなか相談窓口にも行けないと思う。なるべくこちらから気づいてあげられる対策を考えなければいけないと思った。いじめられていて、恥ずかしいと思ったりすると親にも心配かけるとして相談できないし、窓口に行く勇気もなかなか出ない。スクールカウンセラーの配置などは大切だと思う。いじめられている子どもの逃げる場所を作ってあげるのも大切だと思った。
607	ギャンブル依存性などの匿名希望で相談出来る体制作り
608	キャリアカウンセラー、スクールカウンセラー等、分野別のカウンセリングの専門家の育成、支援が重要と思います。
609	がんばってほしい。
610	かなり不十分だと思う。もっと積極的に取り組んで欲しい。
611	かなり微妙な問題です。私も孫がいますが、学校の先生等の研修等で子供の心の変化に早く気が付くようになって欲しい。少なくとも事が起きてからいじめを認識出来なかったと言わない様に。
612	かつて年間3万人を超える自殺者がいた。様々な取り組みや環境の変化（経済状況等）によりようやく減少してきた（3万人以下）ことを報道で知った。小さな町がなくなる規模である。追い込まれた末に自殺するという、近年は年代間の差がなくなっていることも知った。追い込まれても思いとどまるきっかけを作ることが重要だと考える。電話や面談が日常的になされ認知されるという地道なことを息長く続けることしかないのではと思う。

613	<p>カウンセリングの利用料金が高額なことが多いため、かかりたくてもかかれない方が多いと思います。補助制度などがあり、しっかり周知されれば救われる方が増えると思います。また、精神的に疲弊している場合、申請の手続きすらやる気力がないこともあると思うので、なるべく簡便な手順である必要もあると思います。またカウンセラーや精神科などにかかると思うのは、切羽詰まった状態になってからという方が多いと思います。にも関わらず、予約が一杯で数ヶ月待ちとなったりして、タイムリーな対応が困難だったりします。ファーストエイド的なものでもよいので、とりあえず駆け込み、すぐに話を聞いてくれたり、診てもらえる環境があり、しっかり周知されればなお良いと思います。ただ「常連さん」が発生すると思いますので、その対策は必要なのでしょうけれど。。。</p>
614	<p>カウンセリングなどは話を聞いてもらうだけで終わってしまう。 職場の上司のパワハラなどで相談したら、休職したほうが良い。というアドバイスだけでなく、どこに相談したらもっと具体的に対策できるのか？などの選択肢をたくさん提示してもらいたいと思う。その点で、必要な支援につなげるというゲートキーパーは大事だと思いました。</p>
615	<p>カウンセラーを多くおいてほしい。 薬で治すより、人間の話、カウンセリングをもっとやってほしい。</p>
616	<p>カウンセラーの育成と共に行政等関連施設及び団体職員に対する徹底した教育を実施すべき。</p>
617	<p>お互いの悩みを、オープンに話せる場所があるといいと思います。話すことで、人の気持ちが楽になることがあると思うからです。</p>
618	<p>お金がなくて払えないから相談しても、結局分割なだけプラス延滞金がついて高くなる。これじゃあ切羽詰まったら死んじゃう。 払えないから払ってないのに、払いたくなくて払ってない人を見極めてほしい。(市県民税、国保)</p>
619	<p>ウツの極限状態の時は、その場に見守ってくれる人が居なければ、どんな対策をしても無駄です。</p>
620	<p>うーん…自殺、とても難しい問題です。いじめでの子供たちの自殺は何が救う方法がなかったのかといつも思う。難しい。でも救いたい。</p>
621	<p>いろいろな悩み、問題を抱えているし、さらに問題を抱え込んで引きこもったりしている人が多くいるのはよく報道されている。そして自殺行為についてもよく報道を目にする。しか</p>

	し原因が多種にわたっている所以对策も難しいと思われる。社会環境の変化にも対応できるような予防対策を推進していただきたいと思います。
622	いろいろと知りませんでした。勉強します。
623	いろいろストレスから、気づかないうちに鬱状態になっていることがあるので、自分が鬱状態になりかかっていることに気づくことで、自殺を思いとどまることができるのではないかと思う。駅のホーム、駅構内のポスター。 最近気になるのは、駅のホームの音楽で、結構人をせかせるような音楽がながれるが、行動をあおるようにも聞こえるので、自殺が多い駅は音楽を変えたりしてはどうか。
624	いのちの電話への支援強化
625	いのちの電話に対しての補助をお願いします。夜中に1人にいるとき、相談できる窓口があることで救われている人もいます。運営が大変と聞いているので、資金援助をしてください。
626	いつでも相談しやすい窓口を増やしてほしい
627	いつでも、どこでも、だれでもが気軽に相談できる窓口の開設、周知。
628	いただいた命は尊いものであり大切にしなければいけないとおもいます。人生楽しいこと辛いことあり、お互いに頑張りましょう。
629	いじめ側の生徒を学校はしっかりと把握して、対応策を考えてほしい。
630	いじめや差別に関する討論会等を今以上に開催して欲しい。
631	いじめは何処でもあります。独り一人が強い心で過ごす事が大切と思います。あまり、深刻に考えず、前向きに暮らすのが良いと思います。
632	いじめの対策を考える必要あり、いじめている親は無関心になりがち、生徒先生でいじめ問題を年数回議論する場を設けみんなでいじめを無くすようにすべき。 大人の自殺は小中学校の教育で少なくなると思います。
633	いじめの早期対応が必要と考える
634	いじめのない社会造りで、頑張っていくしかない！
635	いじめによる自殺は何としても無くしたいです。教職員の対応力の向上が大切と考えます。
636	いじめなどの自殺は早く気づいてあげられるようにしてほしい
637	いじめなどと曖昧な名称を使用せずに、障害、名誉毀損などちゃんとした指導が必要、だから児童、生徒の自殺が減らないのではないか？

638	いじめで泣いてる子供たちに 無理に学校に行かなくても良いんだということを教えてあげて欲しい
639	いじめ や児童虐待など 行政が積極的に接して解決の方向に向かって欲しい。 どうも 行政は お役所仕事で 仕事してないと思う。悲しいよ。 事件が起こって 後のまつりで済まないよ。
640	いかに相談出来る場所等を増やすこと、親族に相談出来ない又はしたくても出来ない人の場所をとにかく増やすこと。
641	アンケートへの感想 私の周辺で自殺された方の記憶がありませんので、今まで自殺について考えたことがありませんでした。昔から命の大切さを、小学校の先生やお寺のご住職から教えられ、何であり命を絶つことは絶対許されることでない事を教わってきた記憶があります。 一方、人数の多さには驚きました。疾患や経済的の面ではしっかり見守る施策をお願いしたいと思っております。命の大切さの教育と思います。
642	あまり身近では、相談しにくいので、少し離れた場所に窓口を置いたらと思う。
643	あまり自分の関心事項ではなかったですが、ぜひ対策をお願いします！
644	あまり自殺することを考えたことはないのですが、正直対策を考えたことはないのですが、一人で悩むような環境に置かない、置かせないことが大切かと思えます。 身近の方が常に関心を持って見守ることが大切なことでしょう。 また、「自殺はなんの解決にもならない、ただ卑怯な逃げに過ぎない、適当な人に相談すれば、解決策は出て来る」というようなメッセージを広く発信して頂くことも重要なことと思えます。
645	あまり見たことがないので、対策をとっていること事態、しらなかった。
646	アウトサイダー的意識を排除して上げることが、大切で、そのために、教職員、家族、職場での気づきが一番大切。自殺されてから、いじめがあった、なかったと言う状況が好ましくないと思う。介護疲れの自殺も窓口で対応するゲートキーパーによって良くも悪くもなる。迅速な対応や、思いやり配慮が効く相談窓口を増やすことでしょう。
647	SNSを活用して、気軽にアクセスできる体制を拡充してほしい。
648	PR 不足
649	PR 対策を。
650	充実した内容にしてもらいたい

651	GW 地元で中学生の自殺がありました。ものすごくショックでした。先生に相談してから の・・・本人の気持ちが受け止められなかったのでしょうか。残念でなりません。専門てきな 指導が必要だったのでは・・・と、悔やまれます。
652	40歳の息子はIT企業で時間的にも仕事もぎりぎりのところで働いています。死なないで 最後まで仕事を全うできることを祈るばかりです。
653	24時間駆けこめる場所が必要 家以外の逃げ場所がほしい
654	1人でも自殺者が少なくなるように活動をして行ってほしいです。
655	1. 強い心身を幼い時から育む教育 2. 命も尊さと、人生七転び八起体験談の講和等 3. 債務超過者に救いの体制
656	・ 順風満帆の成長期（耐性不足）のしっぺ返し？ ・ 少子化、核家族化の典型的なパターンと思えるため、育児の在り方を改善する対策が必要 か？
657	・ 一般論として、雇用環境の悪化と自殺者数の相関が高いと言われているが、この逼迫する 雇用情勢のもと、昨年の埼玉県の男性の自殺者数が増加している原因が何なのか興味深い。 徹底した分析と、その結果の行政執行へのフィードバックを望む。
658	・ どんなところにどんな相談をしたらいいか？PRを多々したらいい。 ・ 身近なPR方法は回覧板や自治会の掲示板、学校や会社、病院、役所、公民館 等を含む。 ・ 絶対秘密は守りますをはっきりと明示
659	○ 特に中・高校生徒について、三分の一以上が家族と離れた時間であり、学校生活に於い ての情報量は多く、家族、兄弟とのギャップが多いため、学校としていかに情報を生徒から くみ上げるかが必要と思われる。
660	○ 自殺者の事後分析から自殺の要因は項目的には明確になっているのではと思います。こ の要因の解決策が心だけではなく物理的な解決策が必要だと思います。 ○ 自殺願望者の兆候を見つける方法がないものかと思います。これが周知されればどこか におかしいと通知できるのではないのでしょうか。
661	『社会システム』の矛盾やシワ寄せが、心の弱さを直撃するのではと思う。 人を追い込まない社会であってほしい。
662	「暮らしとところの総合相談会」このネーミングの相談会にもし参加するようであれば、か なり深刻ですよ。もっと気軽に参加出来るような名前にしないと。

663	「年金・雇用保険等生活者」と「自営業・家族従業者」が自殺者の多くを占めていますので、その人たちに有効な予防対策が重要と思います。
665	「死ぬ前に訪ねたい場所」という全宗教家に対応できるサイトを作る。命を守るのは自分の心。
666	「ゲートキーパー」の養成が急務。公民館単位で養成を行う（平均的の配置できる）。
667	「ゲートキーパー」なる言葉を初めて聞きました。目指す方向は良いと思いますが、ネーミングが分かりづらい！横文字で表現しなくても、愛称やキャラクター&マスコット等で理念を伝えるだけでも効果はあるのでは。子どもや若者の自殺は社会の制度で救える命が多いと思います。多様な生き方の選択が可能であることを行政サイドで周知して欲しいと思います。
668	「いじめ」による自殺のニュースがたびたび報道されています。大切な命を絶つまでには、どれほどの苦しみがあったことか、無力さを感じます。なにかお役にってることはないかとも思います。
669	「1人じゃない、誰かは、貴方が亡くなったら悲しむ」とポスターや、告知などで普及啓発に努める。
670	:県内の関連諸団体当で自殺予防対策等を進める、県自殺対策連協の設置により全国に向けた諸対策を一つ一つ確実に実践されたい。 国民・県民としての地域対策として、行政毎に総合的な精神・福祉・保険等である、いのちの電話相談はじめ、心の相談所・健康相談所・高齢者相談所等を、増設するのが対策の一つでないか。
671	#自殺前に、すぐかけこめる精神科救急の整備 具体的に、国公立病院、医大病院等に精神科医師の常駐のために財政支援を病院にする。
672	はなしを聞いてくれる相談窓口の所在の周知。
673	社会的弱者対策等は必要と思うが、自殺と云う自己決定を「命の大切さ」と言うだけで否定するのは如何かと思う。
674	相談体制の充実と医師との連携体制を確立し、自殺等の恐れが認められる人物等が判明した場合は、家族や近隣住民にも知らせて、皆で見守りアドバイスや支援を行うことにより防止して行くのが良い。
675	自殺対策をしなくていい社会をつくってください

676	<p>自殺の原因は、多種多様であると思います。画一的な対応はマイナスになることが多いのではないのでしょうか。専門家だけの意見より、身近で経験した人たちの分析調査をして、制度的なものや組織的なもので改善できるものを重点的に政策を立てたらどうでしょうか。それと、個人的精神疾患の人には、手厚い医療をしてほしいと思います。</p>
677	<p>自殺0になると良いな～ その時は自殺するしかない?と思い詰めたが 数年たてば、生きていて良かった?と思えるはず 気軽に相談出来る場所があれば 一人でも多く助かるはず</p>
678	<p>残された家族や友人を思えば「自殺は犯罪」であることを浸透させる必要があります。</p>
679	<p>埼玉県内においては、『自殺対策連絡協議会』が設置されて、自殺予防対策の推進を図る等のお力を入れておられることに敬服をいたします。</p> <p>ただ、県民のどれだけの方が、そのことを知っているのか疑問です。</p> <p>せっかくの良い取り組みなので、関係機関・団体だけが満足することのない様に、お願いをしたいと思います。</p> <p>生意気なことを申し上げてすみません。</p>
680	<p>今回の自殺に関しては上位でいることよりも、埼玉県として何ができるかを先に考えるべきです。いつも感じているのですが、埼玉県は現役勤労者が1番税金を負担しているのに、県、市の行事を知らないのが事実です。住みやすい街を形成していく中でより皆が公平な職場作りを希望します。</p>
681	<p>現代社会、自殺される方が、今このアンケートに答えながら考えてみますと身近な何人かが思い当たります。心の病は無責任のようですが、助けて上げることが出来ません。難しい問題だと思います。しかし、力になればなあ～とは思っています。</p>
682	<p>学校でいじめがあれば、先生や仲間は知っているはず。</p> <p>自殺や事故が発生すると、第三者委員会なるもので長時間かけて責任の所在が分からなくなっているケースが多い。</p> <p>自殺や、事故には必ず原因がある。事故発生直後にその原因をしっかりと把握し、再発を防ぐべきと思う。</p>
683	<p>まず「自殺」という言葉は使うべきではありません。</p> <p>心が弱っている人間には「殺」は強烈な言霊です。</p>

	<p>政府とか、平気で「自殺」という言葉を使いますが、自決者を霞が関で何人も出しているのに、頭がおかしいのではないかとさえ思います。</p> <p>本当に救う気があるのか？と。</p>
684	<p>とりわけ、小中学生の自殺につながる学校でのいじめをなくすため県をあげての取り組みを急ぐべきだ。いじめられた子は、誰からも助けられることなく孤立してうつになり、自ら命を断ってしまうのは行政の責任でもある。児童、生徒の行動を監視し、孤立させないことで防ぐべきだと思う。</p>
685	<p>一つは安楽死の立法化を進めるべきであるが胃ろうなどに移行する審査の強化をすべき。そして高齢者が「ぴんぴん・ころり」と行く・行ける。このような魅力は大きいと思う。是非関連法案からの設立を望む・これにより高齢者の自殺は防げる・・・一つの「太陽政策」である。</p>